社会保障研究会
2021年7月15日

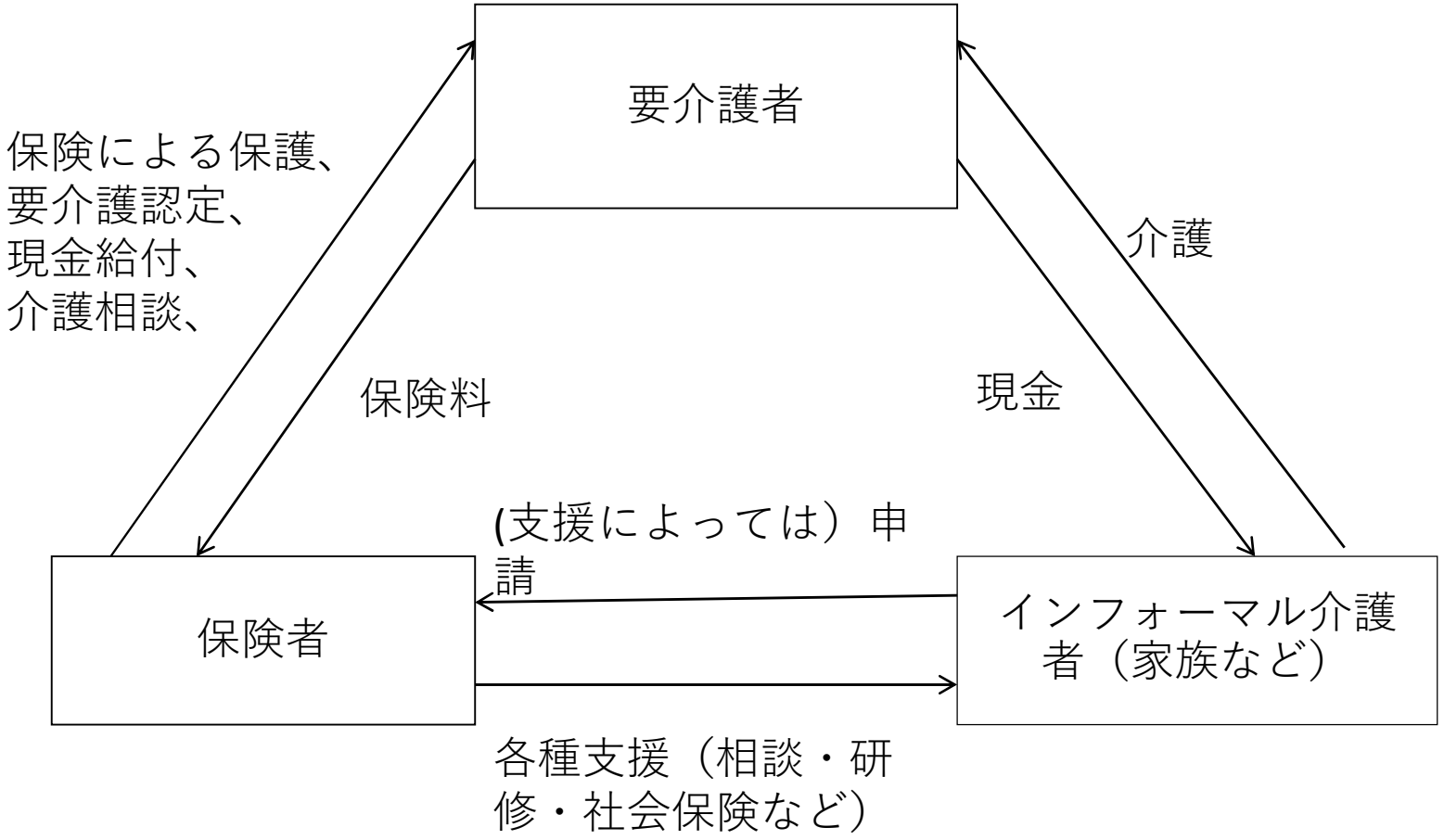
国際的視野から考える介護労働

産業医科大学
医学部　公衆衛生学教室
松田晋哉

ドイツ

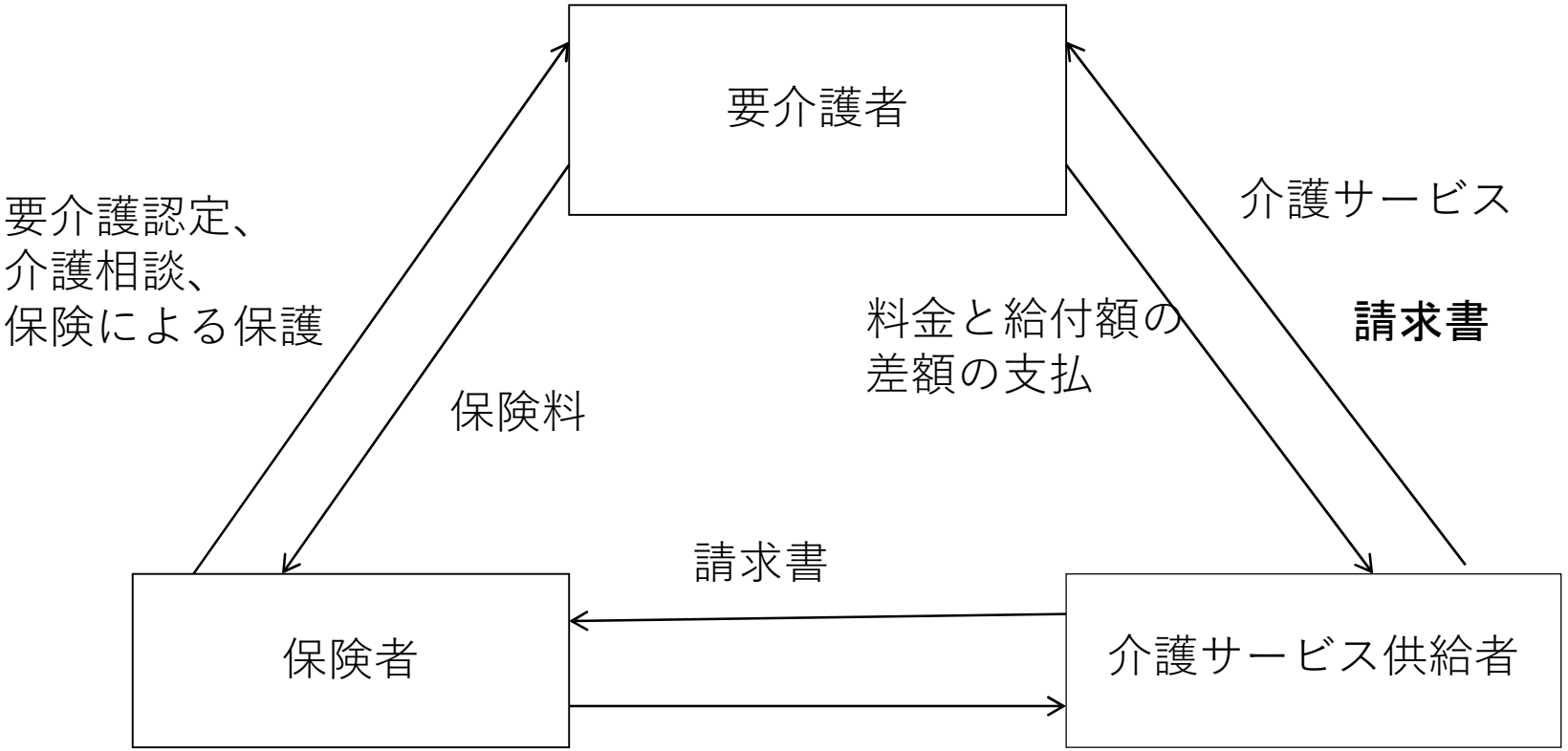
- 1995年から公的介護保 険制度を導入
- 介護給付に介護サービスの「現物給付」と介護手当としての「現金給付」がある
- 強制加入となっており、国民は加入している健康保険に併設されている介護保険の被保険者となる
- 介護保険料は労使折半負担で、原則として我が国のような公費負担はない

現金給付の構造



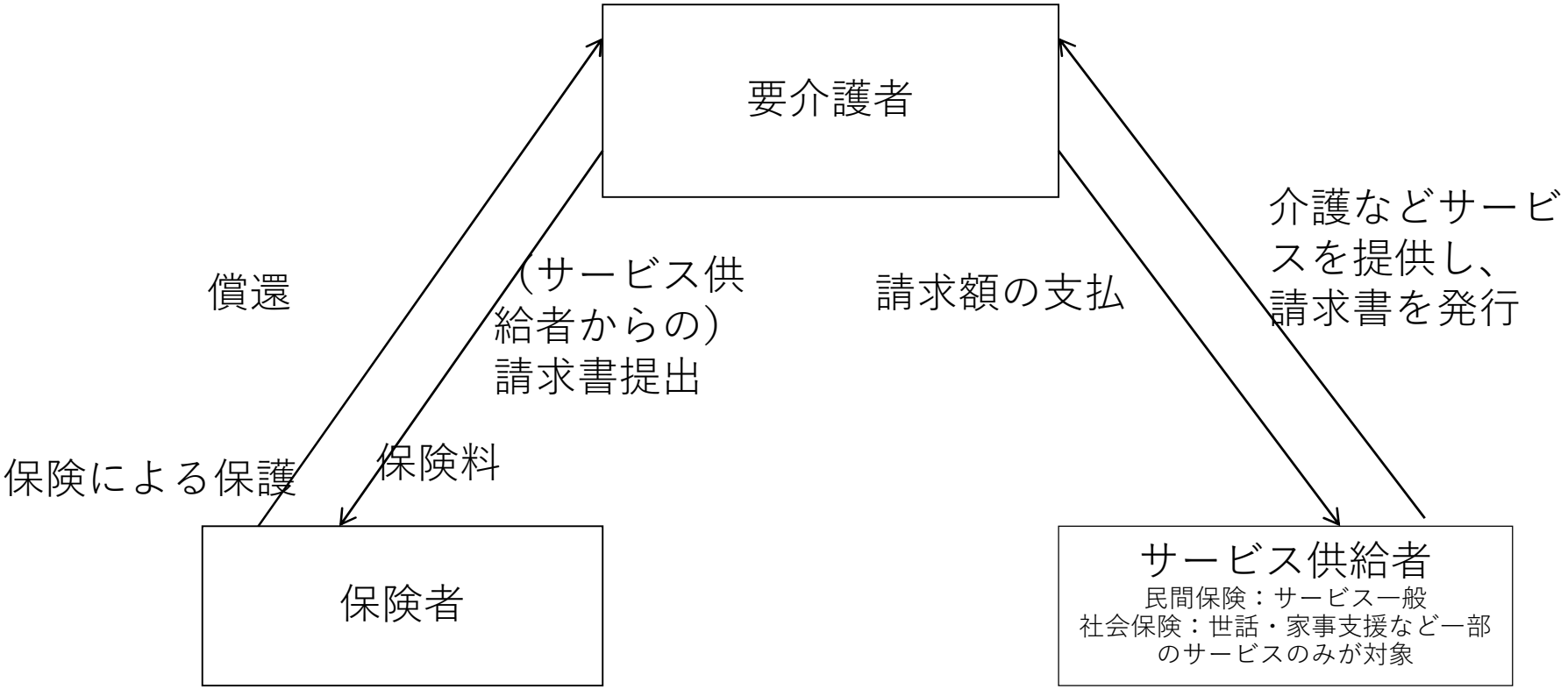
資料：　吉田恵子（2021）

現物給付の構造



資料：　吉田恵子（2021）

償還給付の構造



資料：　吉田恵子（2021）

主な給付方式・種類一覧

主な介護給付種類	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5
在宅介護（現金、月）	-	316	545	728	901
在宅介護（現物、月上限）	-	689	1298	1612	1995
+デイ・ナイトケア（現物, 月上限）	-	689	1298	1612	1995
+ショートステイ（現物、年上限、年8週間まで）	-	1612	1612	1612	1612
+代替介護 家族/その他 （現物・ 償還、 年上限、 年6週間まで）	-	474/1612	817,5/1612	1092/1612	1351.5/1612
+負担軽減手当（現物・償還、月上限）	125				
+住宅改修補助（一回の上限）	4000				
+補助具 （現物、月上限）	40				
+グループホーム補助（月）	214				
+グループホーム設立補助（設立時）	2500				
入所介護（現物、月上限）	125	770	1262	1775	2005

単位 ユーロ 出典:連邦保健省

資料： 吉田恵子（2021）

アセスメント：
モジュールの基準

Abb. 02: Einzelkriterien am Beispiel des Moduls 1 „Mobilität“ モジュール1 運動能力 基準

		自立している selbstständig	ほぼ自立している überwiegend selbstständig	ほぼ要介助 überwiegend unselbstständig	要介助 unselbstständig
1.1	ベッド上での体位変換 Positionswechsel im Bett	0	1	2	3
1.2	座位の保持 Halten einer stabilen Sitzposition	0	1	2	3
1.3	移乗 Umsetzen	0	1	2	3
1.4	住居内移動 Fortbewegen innerhalb des Wohnbereichs	0	1	2	3
1.5	階段昇降 Treppensteigen	0	1	2	3

kognitive und kommunikative Fähigkeiten“

モジュール2 認知・コミュニケーション能力の基準

		Die Fähigkeit ist: 能力あり vorhanden / unbeeinträchtigt	能力ほぼあり größtenteils vorhanden	能力少しあり in geringem Maße vorhanden	能力無し nicht vorhanden
2.1	身近な人を認識 Erkennen von Personen aus dem näheren Umfeld	0	1	2	3
2.2	場所の感覚 Örtliche Orientierung	0	1	2	3
2.3	時間の感覚 Zeitliche Orientierung	0	1	2	3
	重要な出来事または観察の記憶 Erinnern an wesentliche Ereignisse oder Beobachtungen				3

Abb. 04: Einzelkriterien am Beispiel des Moduls 3 „Verl

モジュール3 行動様式・精神的問題

		介護者が介入・支援する頻度 Wie oft muss eine Pflegeperson eingreifen/unterstützen? nie oder sehr selten 皆無・希有	少ない selten ein- bis dreimal innerhalb von zwei Wochen 2週に1~3度	頻繁 häufig zweimal bis mehrmals wöchentlich, aber nicht täglich 毎週2~3回だが毎日ではない	毎日 täglich
3.1	動きにあらわれる行動異常 Motorisch geprägte Verhaltensauffälligkeiten	0	1	3	5
3.2	夜間の不穏 Nächtliche Unruhe	0	1	3	5
3.3	自傷および攻撃的行動 Selbstschädigendes und autoaggressives Verhalten	0	1	3	5
	物にあたる・壊す Beschädigen von Gegenständen				5

出典：MDS　https://www.mds-ev.de/fileadmin/dokumente/Publikationen/SPV/Begutachtungsgrundlagen/Fachinfo_PSGII_Kurzversion.pdf

資料：　吉田恵子（2021）

アセスメント：介護度の判定

介護度対照表

介護度1	12,5以上 27未満	自立性または各種能力の損失は少ない
介護度2	27以上 47.5未満	自立性また各種能力がかなり失われている
介護度3	47.5以上 70未満	自立性または各種能力が大きく失われている
介護度4	70以上 90未満	自立性または各種能力が非常に大きく失われている
介護度5	90以上 100以下	自立性または各種能力の非常に大きく失われ、特別な介護が求められる

介護度の判定例

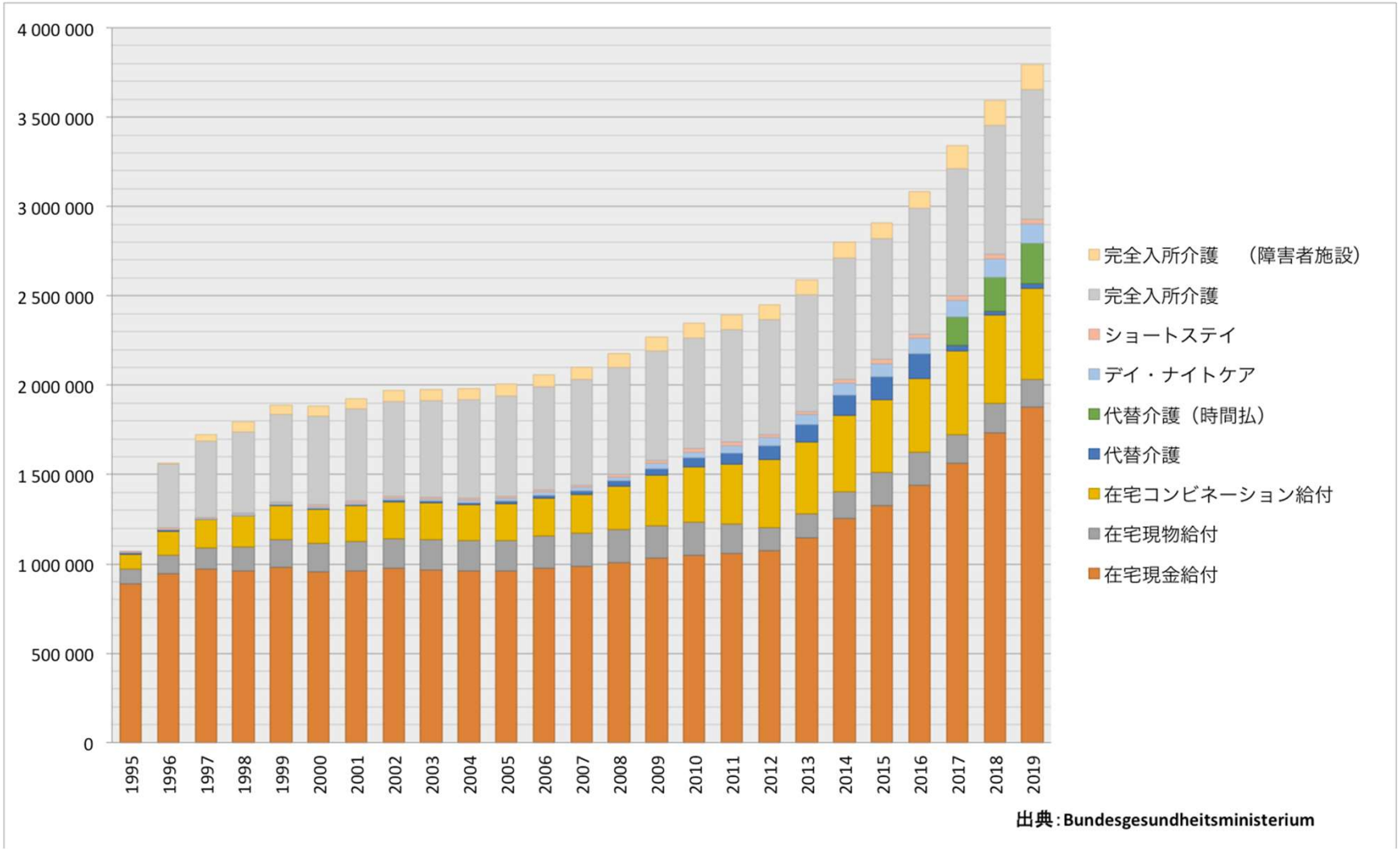
Modulwertungen モジュールごとの評価		加重した点 Gewichtete Punkte
1	Mobilität 運動能力	0
2	Kognitive und kommunikative Fähigkeiten 認知・コミュニケーション能力	11,25
3	Verhaltensweisen und psychische Problemlagen 行動様式・精神的問題	
4	Selbstversorgung セルフケア	20
5	Bewältigung von und selbstständiger Umgang mit krankheits- oder therapiebedingten Anforderungen 病気・治療に必要な事：負担の克服および自立的対応	10
6	Gestaltung des Alltagslebens und sozialer Kontakte 日常生活・社会的接触の形成	7,5
Summe der gewichteten Punkte 加重した点の合計		48,75

PFLEGEGRAD 介護度					
unter 12,5 Pkt.	12,5 – <27 Pkt.	27 – <47,5 Pkt.	47,5 – <70 Pkt.	70 – <90 Pkt.	90 – 100 Pkt.*
☐	☐	☐	☑	☐	☐
Kein Pflegegrad 介護度無し	Pflegegrad 1 介護度1	Pflegegrad 2 介護度2	Pflegegrad 3 介護度3	Pflegegrad 4 介護度4	Pflegegrad 5 介護度5

出典：MDS https://www.mds-ev.de/fileadmin/dokumente/Publikationen/SPV/Begutachtungsgrundlagen/Fachinfo_PSG II_Kurzversion.pdf

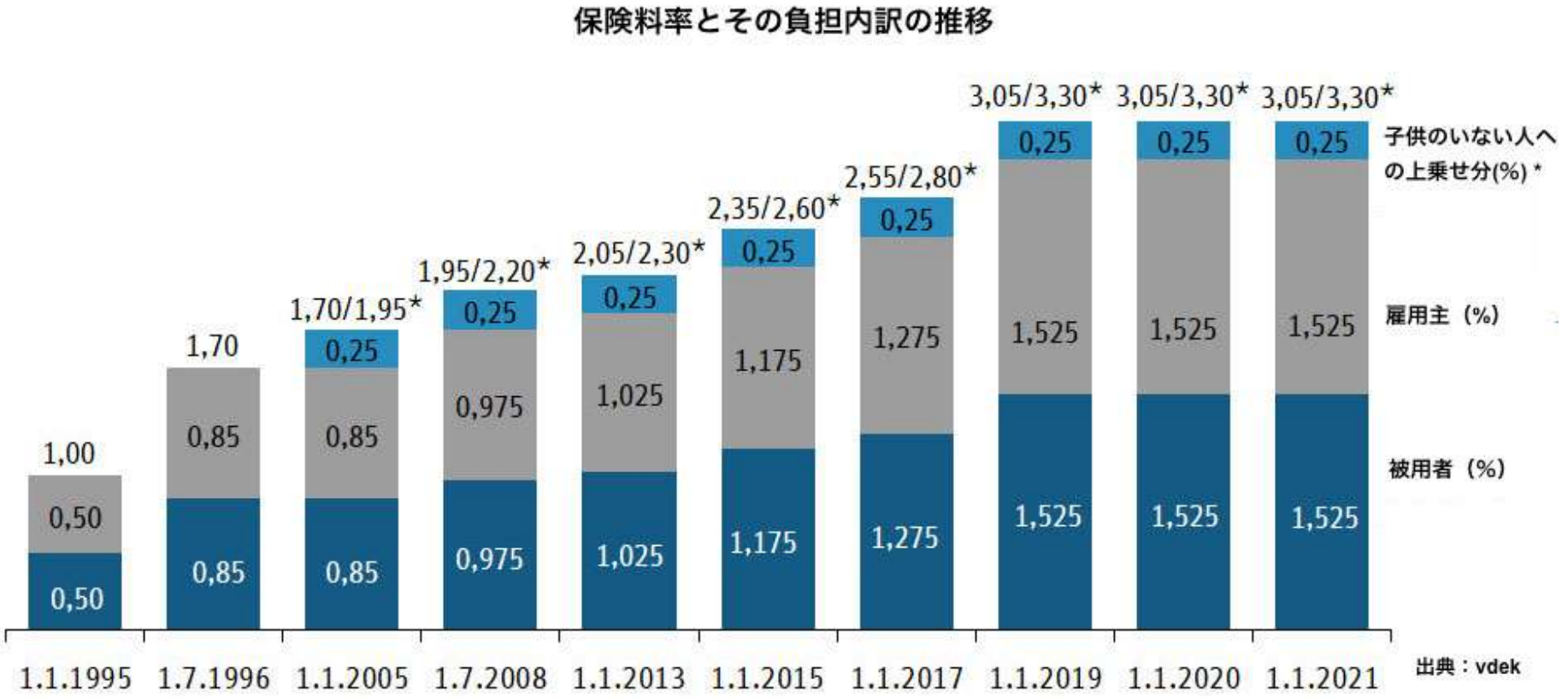
資料：　吉田恵子（2021）

給付方式・種別受給者数の推移



資料：　吉田恵子（2021）

介護保険料率



資料：　吉田恵子（2021）

ドイツにおける介護人材確保対策（１）

- Altenpfleger（老年看護師）：看護師と同様3年間の職業教育後に国家試験に合格して得られる資格→以前は看護師教育から独立
- 給与は看護師より低く、また働く場所も介護施設に限定
- 2017年の介護・介護職改革法により、2つの資格の教育が一本化された。2年間の共通の教育＋
  3年目の専門教育（総合看護、小児看護、老年看護のいずれかを選択）（教育費は無料）

ドイツにおける介護人材確保対策（２）

- 外国人介護労働者の確保：　現金給付を使って外国人介護者を住み込みで雇用（主に東欧諸国からの短期間労働者・グレーな部分が多い）
- 難民を対象とした介護士になるための教育：学校教育中は滞在許可が得られ、介護士の資格を取得すると就労滞在許可が発行される。

ドイツにおける介護人材確保対策（３）

- 2国間プログラム「トリプル・ウィン」による外国人介護士の確保（対ベトナム）：　看護師に追加教育（介護、語学など）を行うことで、介護人材として雇用。
- ドイツ国内の介護施設で受け入れ、ドイツ人同様3年間の職業教育を受け、介護士国家試験とドイツ語試験に合格すれば、無期限の滞在許可が申請できる。費用は全額、介護施設が負担。
- ほぼ全員が国家試験、語学試験に合格し、ドイツ国内で就職
- ドイツ政府はベトナム国内に学校も設立した。
- 同様のプログラムが中国、コソボでも展開されている。

フランス

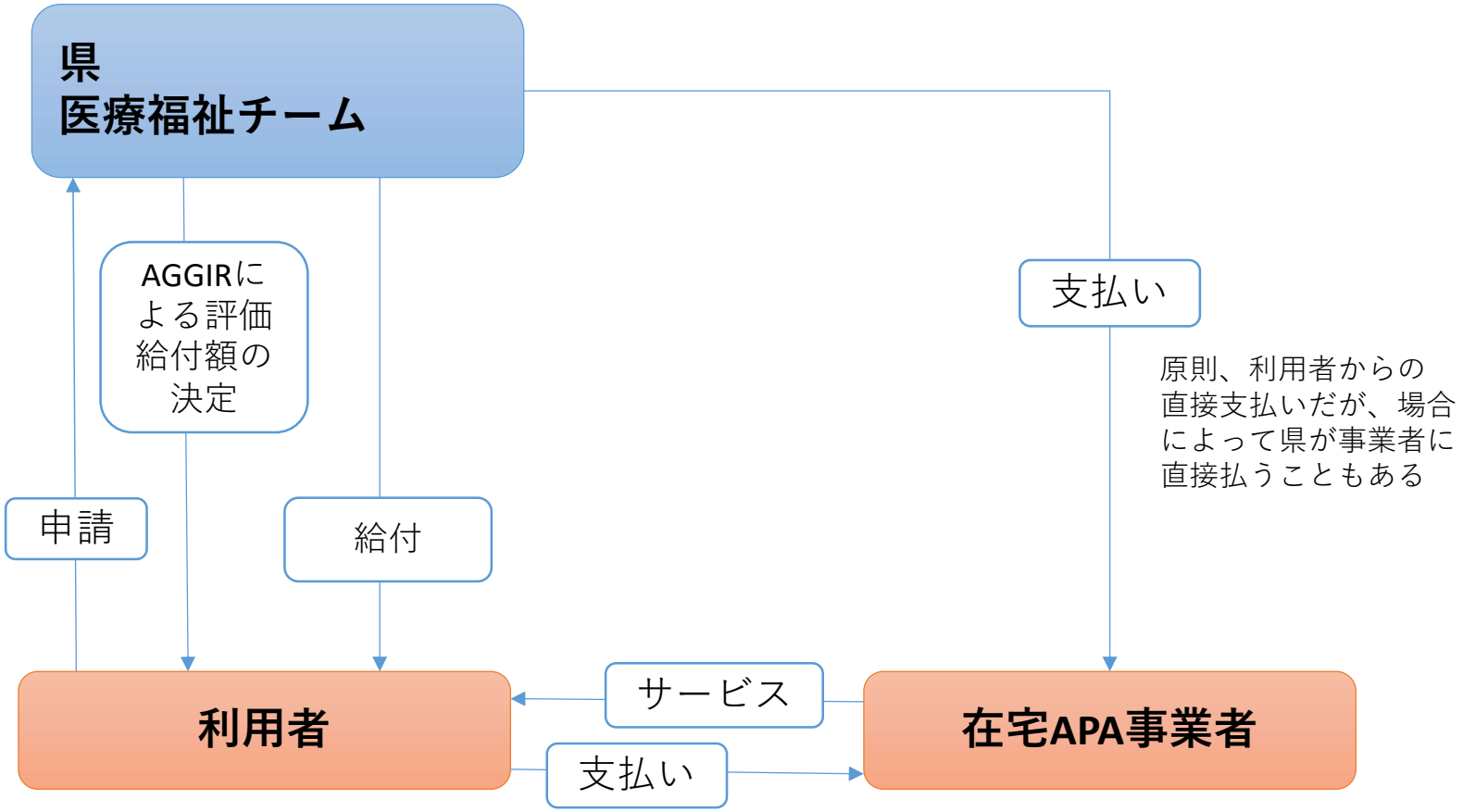
- 保険ではなく、県の所管する社会福祉制度である「個別化自立手当Allocation Personnalisée d‘Autonomie : APA」で要介護高齢者にサービスを提供
- 在宅APAと施設APAがある。
- AGGIR (autonomie gérontologie groupes iso-ressources)という全国共通の評価票によって決定される要介護度により月間の利用額の限度が決まる。
- 財源は県の公費と国レベルで創設された個別化自立手当基金（CNSA）への拠出金

AGGIRの概要

GIR 1	ベッド上もしくは車椅子生活。精神機能が著しく損なわれており、切れ目のない介入が不可欠。もしくは、ターミナルの状態。
GIR 2	ベッド上もしくは車椅子生活。精神機能は完全には損なわれていないが、日常生活の大半の活動について支援が必要。もしくは、精神機能は損なわれているが、自らで移動は可能であり、常時監視が必要。
GIR 3	精神的な自立及び一部の身体的自立は保たれているが、身体のケアのために、日常的に、日に何度も支援が必要。
GIR 4	一旦立位になれば、屋内の移動は可能。身支度や着替えに支援が必要。もしくは、運動器上は問題がないが、身体ケアや食事について支援が必要。
GIR 5	身支度や食事、家事について、時々、支援が必要。
GIR 6	日常生活の基本動作について、自立。

出典：https://www.service-public.fr/particuliers/vosdroits/F1229

在宅APAサービス

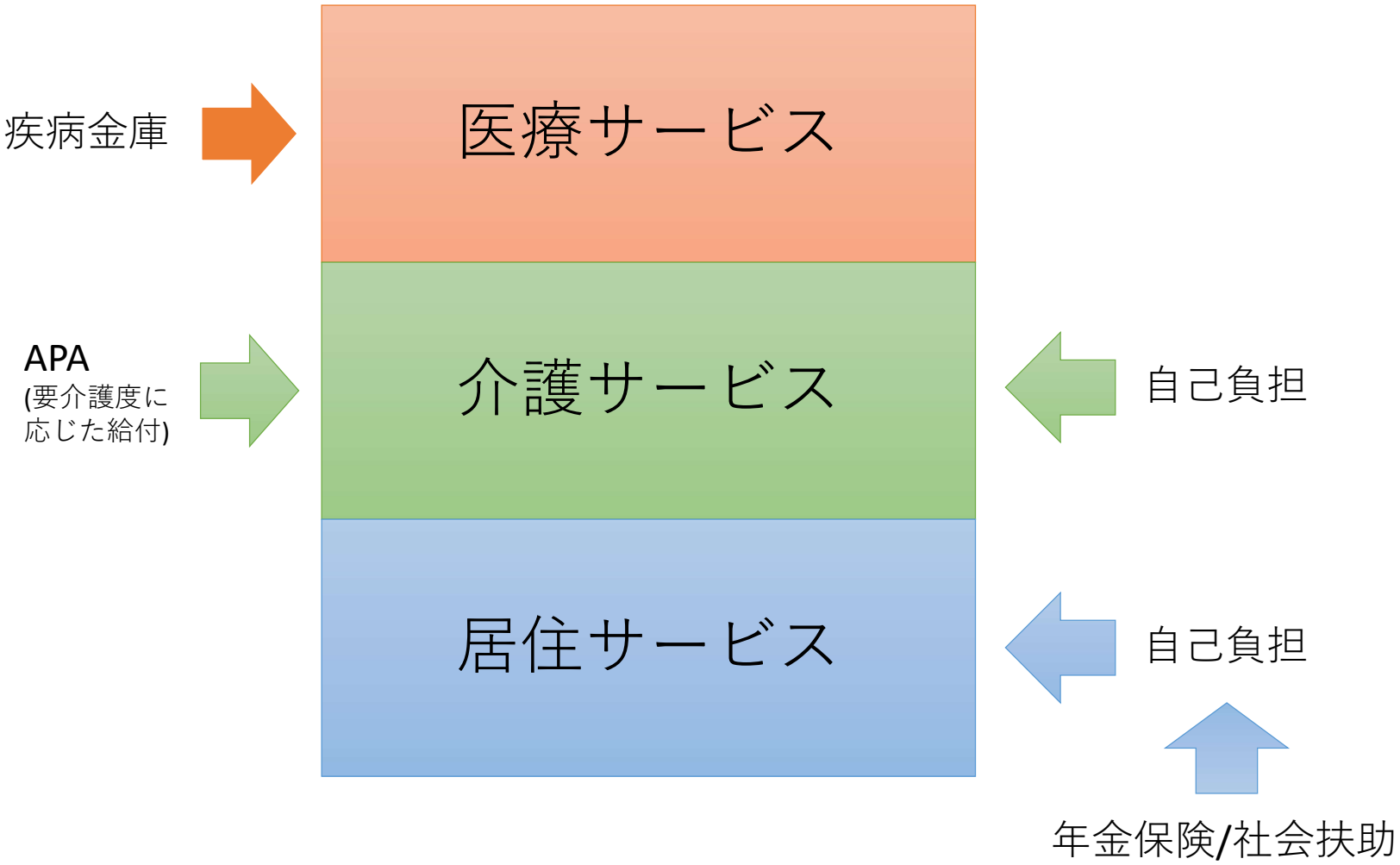


- ホームヘルプサービス
- 福祉機器貸与
- 配食
- 短期入所
- 受け入れ家庭制度、など

在宅APAの支給限度額（月額）

- GIR 1:　1,713.08ユーロ
- GIR 2:　1,375.54ユーロ
- GIR 3:　993.884ユーロ
- GIR 4:　662.95ユーロ
- GIR 5及び6と評価された場合: APAは受給できないが、県、老齢金庫、疾病金庫が提供する在宅家事支援を利用することが可能

施設APAサービス


疾病金庫
医療サービス
APA
(要介護度に
応じた給付)
介護サービス
自己負担
居住サービス
自己負担
年金保険/社会扶助

APAの利用者及び支出の時系列変化の状況

年	在宅 APA		施設 APA		APA 全体		APA 以外の費用*
	利用者	支出*	利用者	支出*	利用者	支出*	
2002	293,500	1,320	303,400	995	596,900	2,314	
2005	547,300	3,134	392,000	1,582	939,200	4,715	28
2008	677,500	3,554	437,900	1,901	1,115,400	5,455	65
2011	724,200	3,532	478,200	2,161	1,202,400	5,693	31
2014	740,900	3,393	510,400	2,327	1,251,300	5,721	28
2017	769,200	3,541	541,100	2,476	1,310,300	6,017	36
2018	776,600	3,538	547,300	2,452	1,323,900	5,989	35
2019	ND	3,628	ND	2,471	ND	6,099	13

出典： L’aide et l’action sociales en France – édition 2020, DREES.

在宅APA利用者の概要

	全GIR	GIR4	GIR3	GIR2	GIR1
平均年齢（歳）	84.3	83.6	85.2	85.3	86.0
女性（単身）（%）	51	52	52	47	46
女性（夫婦）（%）	19	20	16	19	23
男性（単身）（%）	13	13	13	10	6
男性（夫婦）（%）	17	15	19	24	25
計画給付額（月・€）	560	370	670	960	1,270

出典： L’aide et l’action sociales en France – édition 2020, DREES

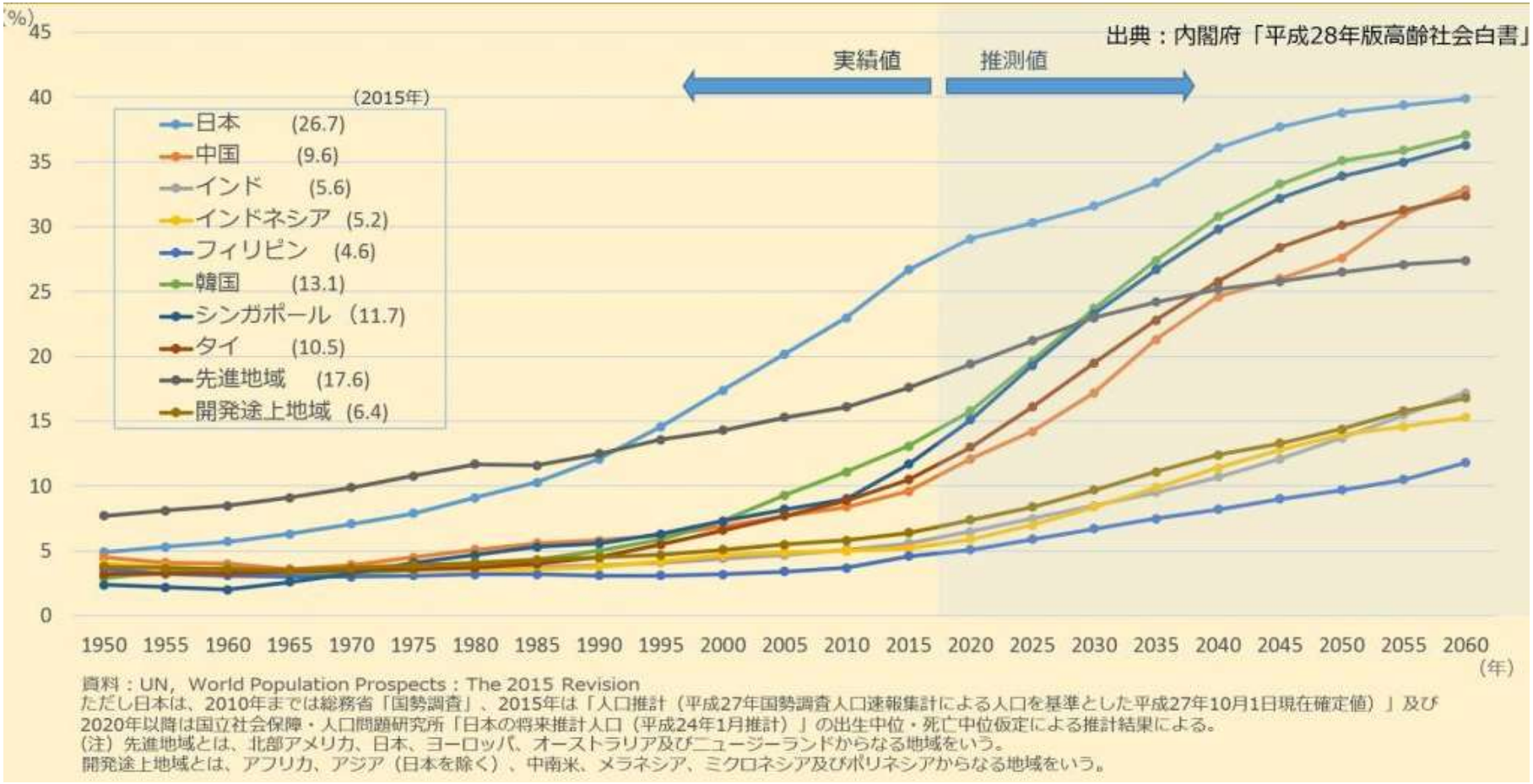
介護人材

- Aide soignant（看護助手）：　職業高校や専門学校における1年間の教育 、看護師の監督下に看護の補助を行う。主に病院、介護施設などに勤務
- Aide familiale（ホームヘルパー）：　国家資格は要求されないが、養成学校の試験に合格し、950時間の理論的講義と、33週間の4つの実践的な実地訓練（サービス事業者でのインターンシップ）をうけることで働くことが出来る。
- 介護人材の専門性を高めるために、看護教育で老年科専門看護師の育成が始まっている。

フランスにおける外国人介護人材の雇用

- 在宅APAの現金給付を用いて、外国人介護人材を雇用することも可能であるが、サービスの質、労働者の労働環境の保障などの面で問題が多いことが指摘されている。
- 高齢者看護・介護の専門職の魅力を高めることの必要性が指摘されている。（看護助手もホームヘルパーもその賃金は最低賃金SMICとほぼ同額）

アジアの高齢化の現状及び将来



資料：UN, World Population Prospects：The 2015 Revision
ただし日本は、2010年までは総務省「国勢調査」、2015年は「人口推計（平成27年国勢調査人口速報集計による人口を基準とした平成27年10月1日現在確定値）」及び2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果による。
(注) 先進地域とは、北部アメリカ、日本、ヨーロッパ、オーストラリア及びニュージーランドからなる地域をいう。
開発途上地域とは、アフリカ、アジア（日本を除く）、中南米、メラネシア、ミクロネシア及びポリネシアからなる地域をいう。

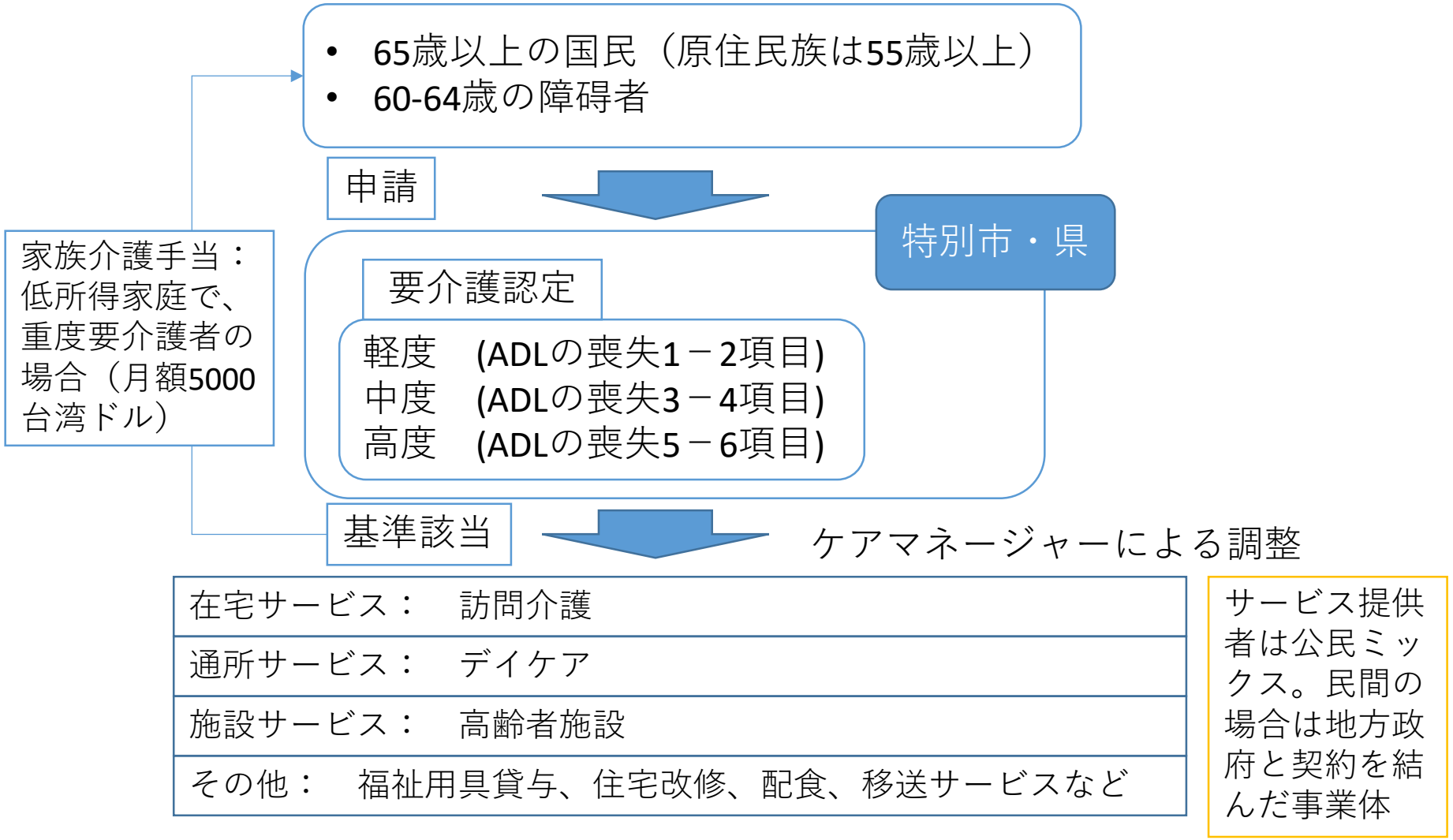
台湾

- 2016年から公的介護保障制度を導入（社会福祉制度の一環）
- 介護給付は在宅サービスと施設サービスの２つから構成
- 社会保険制度への移行が検討されているが、実現可能性は不明
- 外国人介護労働者が在宅介護のかなりの部分を担っている

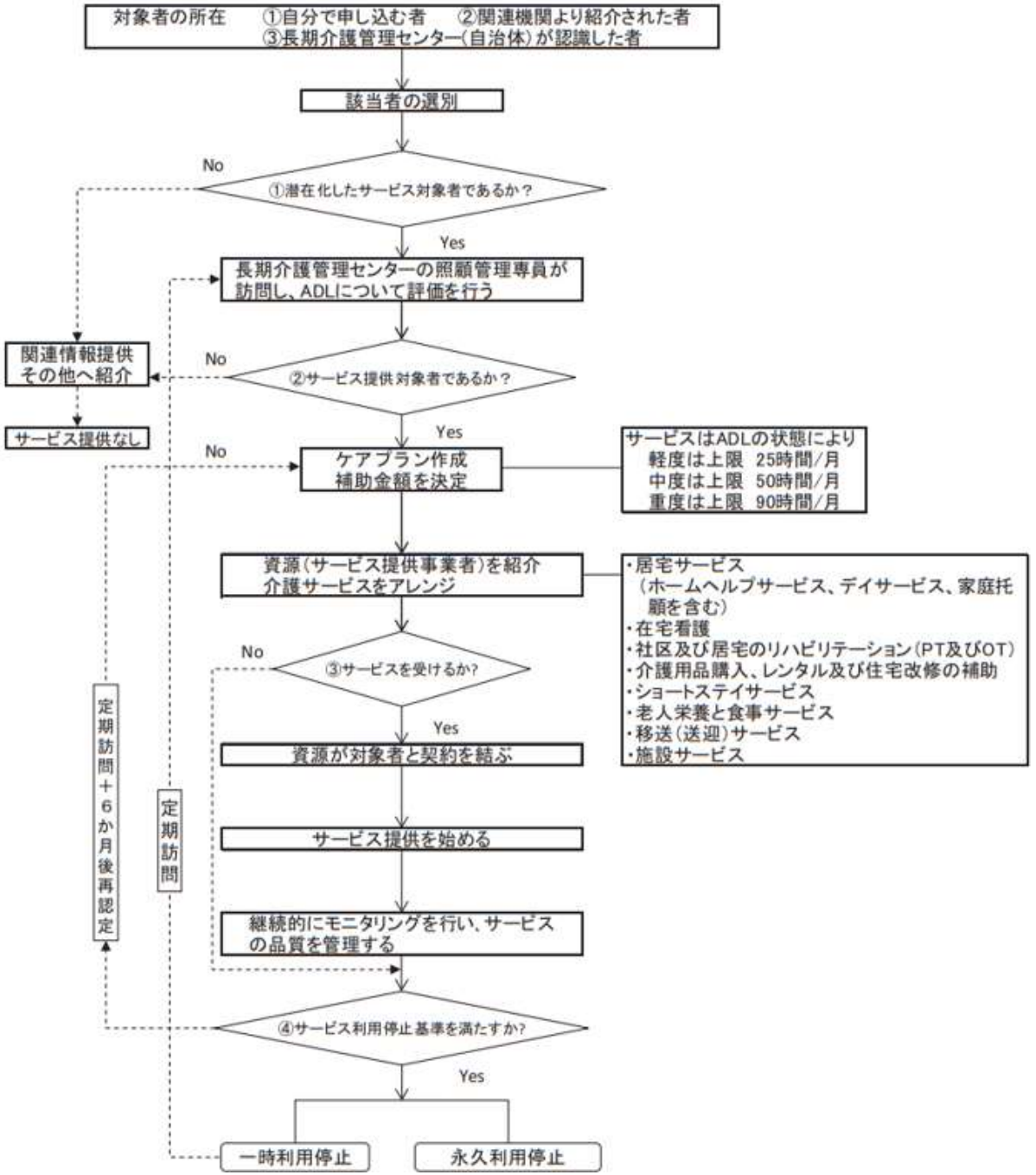
制度の歴史的展開

資料：余尚儒（2021）

台湾における公的介護保障の概要



申請から利用までの流れ



出所：https://1966.gov.tw/LTC/cp-4006-42523-201.html

要介護度別の区分支給限度額及び自己負担率

2020.02.04 版

<table>
<tr><th rowspan="5">要介護度</th><th colspan="24">個人利用限度枠</th><th colspan="4" rowspan="3">レスパイトサービス(1年)コードG適用</th></tr>
<tr><th colspan="4" rowspan="2">介護及び専門サービス(月)コードB&C適用</th><th colspan="16">送迎サービス(月)コードD適用</th><th colspan="4" rowspan="2">福祉用具サービスと住宅バリアフリー環境改善サービス(3年)コードE&F適用</th></tr>
<tr><th colspan="4">1類</th><th colspan="4">2類</th><th colspan="4">3類</th><th colspan="4">4類</th></tr>
<tr><th rowspan="2">支給限度額(元)</th><th colspan="3">自己負担率(%)</th><th rowspan="2">支給限度額(元)</th><th colspan="3">自己負担率(%)</th><th rowspan="2">支給限度額(元)</th><th colspan="3">自己負担率(%)</th><th rowspan="2">支給限度額(元)</th><th colspan="3">自己負担率(%)</th><th rowspan="2">支給限度額(元)</th><th colspan="3">自己負担率(%)</th><th rowspan="2">支給限度額(元)</th><th colspan="3">自己負担率(%)</th><th rowspan="2">支給限度額(元)</th><th colspan="3">自己負担率(%)</th></tr>
<tr><th>低所得世帯</th><th>中低所得世帯</th><th>一般世帯</th><th>低所得世帯</th><th>中低所得世帯</th><th>一般世帯</th><th>低所得世帯</th><th>中低所得世帯</th><th>一般世帯</th><th>低所得世帯</th><th>中低所得世帯</th><th>一般世帯</th><th>低所得世帯</th><th>中低所得世帯</th><th>一般世帯</th><th>低所得世帯</th><th>中低所得世帯</th><th>一般世帯</th><th>低所得世帯</th><th>中低所得世帯</th><th>一般世帯</th></tr>
<tr><td>Level</td><td>10,020</td><td rowspan="7">0</td><td rowspan="7">5</td><td rowspan="7">16</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="7">2,400</td><td rowspan="7">0</td><td rowspan="7">7</td><td rowspan="7">21</td><td rowspan="7">40,000</td><td rowspan="7">0</td><td rowspan="7">10</td><td rowspan="7">30</td><td rowspan="5">32,340</td><td rowspan="7">0</td><td rowspan="7">5</td><td rowspan="7">16</td></tr>
<tr><td>Level</td><td>15,460</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>Level</td><td>18,580</td><td rowspan="5">1,680</td><td rowspan="5">0</td><td rowspan="5">10</td><td rowspan="5">30</td><td rowspan="5">1,840</td><td rowspan="5">0</td><td rowspan="5">9</td><td rowspan="5">27</td><td rowspan="5">2,000</td><td rowspan="5">0</td><td rowspan="5">8</td><td rowspan="5">25</td></tr>
<tr><td>Level</td><td>24,100</td></tr>
<tr><td>Level</td><td>28,070</td></tr>
<tr><td>Level</td><td>32,090</td><td rowspan="2">48,510</td></tr>
<tr><td>level8</td><td>36,180</td></tr>
</table>

出所：https://www.mohw.gov.tw/cp-18-51372-1.html

台北市大同区の地域包括ケアシステム

地域包括ケアを行う区域が設定され、また当該地域を担当する健康サービスセンターと台北市立聯合医院の家庭医あるいは地域の協力診療所の医師が決められている。

出典：　松田晋哉「ケースレポート 地域医療構想と民間病院(第24回) 台北市における病院を中心とした保健医療介護ネットワークによる地域包括ケアの推進」病院、Vol. 77(8): 648-652, 2018

台湾の「外籍看護工」（外国人介護労働者）について

項　目	内　　容
受け入れの根拠・スタンス	・「就業服務法」(就業サービス法)による ・台湾の人の就労、経済成長や社会の安定を損なわないことをスタンスに、職種ごとに受け入れ(他に製造業、建設業などで受け入れ)
受け入れの手続き	【外籍看護工の雇用を申請できる者：介護が必要な者(年齢により若干条件が異なる)】 1.台湾の介護ヘルパーで求人 2.(1で雇用できなかった場合)外籍看護工の求人許可を申請→審査後、「求人許可証」を発行 3.外籍看護工を求人(台湾内または外国) 4.雇用する外籍看護工が台湾に来てから、雇用許可申請(3年間有効) 5.雇用、就労、定期健康診断の受診、「就業安定費」を当局に納める 6.雇用期間満了→「更新手続」(就労継続)、「帰国」
就業安定費	・外国人労働者を雇用する者が負担する費用。労働部が設置する就業安定基金に就業安定費を納める。基金の使い途は、国民の就業促進、労働者福祉の向上、外国人雇用管理に関する費用への支出 ・「就業安定費」の水準(外籍看護工の場合) 月2,000台湾元(約7,500円、一般の世帯) 月　600台湾元(約2,300円、生活保護相当の世帯) 月1,200台湾元(約4,500円、生活保護以外の低所得世帯)
人数など	人数：20万8,081人(2013年) 【主な属性】(2014年) 男女別：女性が99.3%　　年齢：25～34歳が51.0%、35～44歳が34.8%、など 国籍別：インドネシア 84.2%、フィリピン 10.4%、ベトナム 5.1% 教育程度：中卒以下 67%、高卒程度 29% 台湾での就労期間：3年以下 60.6%、3～6年以下 28.9%、など 【賃金】(2014年) 月1万8,115台湾元(約6万8千円) ※台湾の最低賃金 月1万9,273台湾元(約7万3千円) 平均賃金 月4万7,300台湾元(約17万8千円)

資料：労働部、主計総処資料より作成

出典:小島（2015）

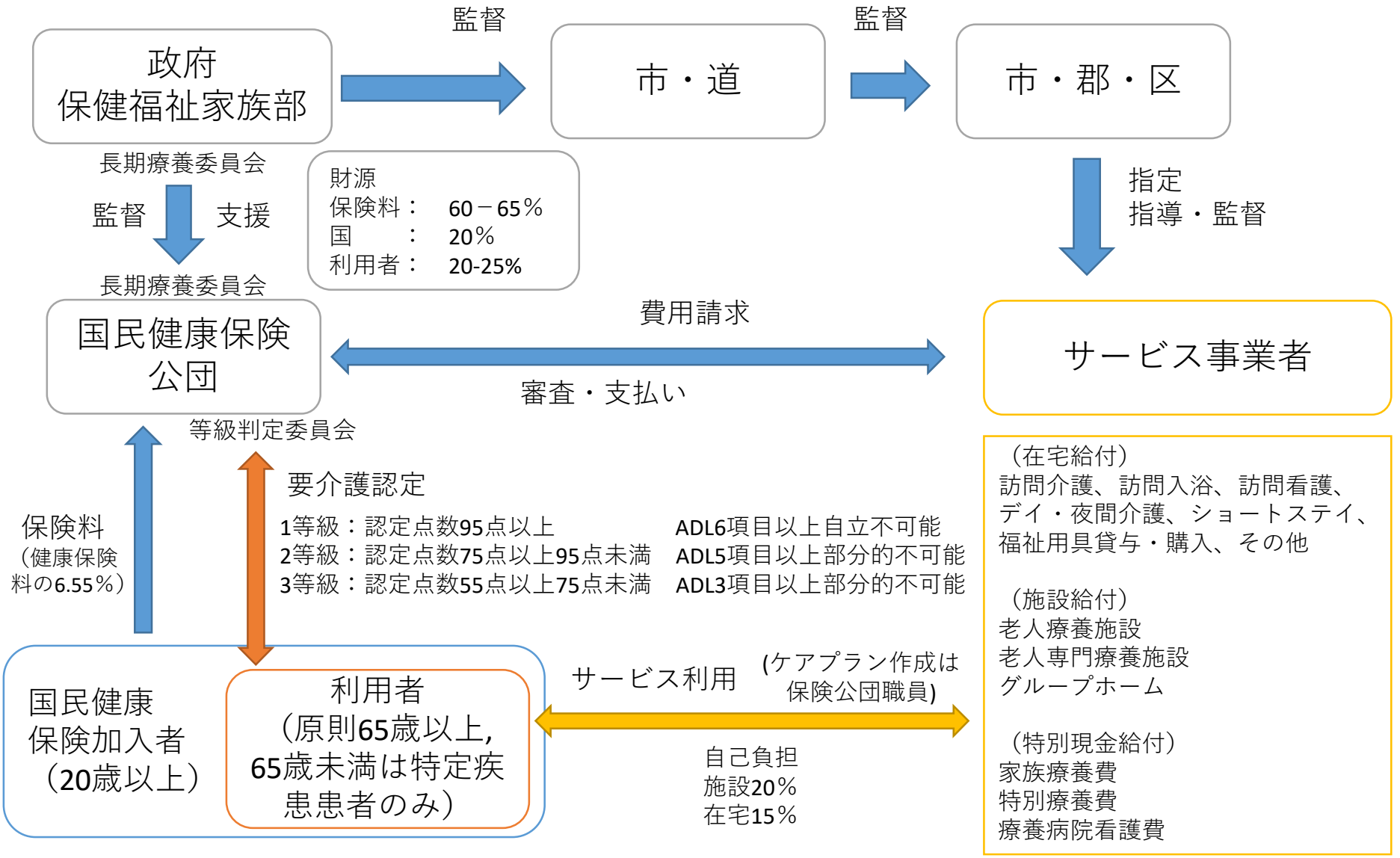
公的介護保険導入に関するジレンマ

- 公的介護保険制度を導入した場合、外国人住み込み介護労働者をその給付対象とすると、現状では労働基準法の適用対象になっていない外国人労働者を法的規定の中で雇用することが求められるようになる。
- 現状：　平均給与7万円（最低賃金以下）、80%が労働時間の規定がない。
- 労働条件の悪さから、タイ及びフィリッピン政府は労働者の派遣を見合わせる方針を出した。

韓国

- 2008年から公的長期療養保 険制度を導入
- 介護給付に介護サービスの「現物給付」と介護手当としての「現金給付」がある
- 強制加入で国民健康保険公団（HIRA）が統括。
- 財源構成（保険料＋国・地方自治体の公費）、運用体制は我が国の介護保険制度と同様

韓国の介護保険制度（2008年～）



介護保険制度の財源

長期療養保険料	**保険料納付者は健康保険納付者(職場加入者、地域加入者)と同一 長期療養保険料は健康保険料額にH後期療養保険料率掛けて算定される 長期療養保険率は長期療養委員会の審議を経て大統領で決める**
国家負担	保険料予想収入料の20％負担(国庫) 医療給付受給権者の長期療養給付費用負担(国家と地方自治体がそれぞれ負担)
本人一部負担	施設給付は20％、在宅給付は15％本人負担 国民基礎生活保障法による受給者は免除 医療給付受給権者などに対しては本人負担金50％軽減

資料：南商堯（2021）

長期療養給付の種類

	サービス種類	サービス内容
在宅給付（本人負担）１５％	訪問療養（訪問当	長期療養担当者が受給者の家庭などを訪問して、身体活動と家事などを支援する長期療養給与
	認知活動型訪問療養	痴呆専門教育を受けた療養保護士が認知訓練道具を活用した認知刺激活動提供及び日常生活を受給者と共に遂行して残っている身体、認知機能の維持向上ための訓練を提供する。
	訪問入浴（訪問あたり）	長期療養要員が入浴設備を備えた車両を利用して、受給者の家庭を訪問し、入浴を提供する給与
	訪問看護（訪問あたり）	医師、漢方医又は歯科医師の指示に基づいて看護師、看護助手、または歯科衛生社受給者の家庭などを訪問し、看護、診療の補助、療養に関する相談や口腔衛生等を提供する給与
	デイケア及びナイトケア（1日当たり）	受給者を一日中一定の時間の間に、長期療養機関に保護して入浴、食事、基本看護、認知症の管理、緊急サービスなど心身の機能の維持・向上のための教育、訓練などを提供する給与
	ショートステイ（1日当）	受給者を月15日以内に期間長期療養機関に保護して身体活動のサポートと心身機能の維持・向上のための教育・訓練などを提供する長期療養給与
	その他在宅給付	受給者の日常生活や身体活動支援に必要な用具として保健福祉部長官が定めて告示することを提供したり、レンタルして、高齢者の長期療養保険対象者の利便性を図ろうと支援する長期療養給与※車椅子、電動・手動ベッド、床ずれ防止マットレス及びクッション、バス用リフト、移動浴槽、歩行器など
施設給与（本人負担20%）	老人療養施設	長期療養認定を受けた人を入所させ給食療養とその他の日常生活に必要な便宜を提供する長期療養給付
	老人療養共同生活家庭(グループホーム)	長期療養認定を受けた人に家庭のような住居与件で給食、介護とその他の日常生活に必要な便宜を提供する長期療養給付
特別現金給与	家族療養費	長期療養機関が大幅に不足している地域（島・僻地）に居住する者、天災などで長期療養機関が実施する長期療養給与を利用が難しいと認められた者、身体。精神。性格などの理由で、家族などが長期療養を必要とする者に支給（月15万ウォン支給）
	特例療養費	受給者が長期療養機関に指定されていない長期療養施設などの機関と在宅施設の給与に相当する長期療養給与を受けた場合、長期療養給与費用の一部を支給
	療養病院看病費	受給者が[老人福祉法]上の老人専門病院または[医療]上の療養病院に入院した時に、長期療養に使用される費用の一部を支給

資料：南商堯（2021）

在宅給付等級別月限度額

	等級	1等級	2等級	3 等級	4 等級	5 等級	認知支援等級
在宅	月限度額	1,520,700	1,353,700	1,295,400	1,189,800	1,021,300	573,900
	本人負担額 (一般15％)	228,105	203,055	194,310	178,470	153,195	86,085
		老人療養施設			**共同生活家庭**		
施設	等級	1等級	2等級	3 等級	1等級	2等級	3等級
	金額(一日当)	71,900	66,710	61,520	63,050	58,510	53,930
	月金額(30日基準)	2,157,000	2,001,300	1,845,600	1,891,500	1,755,300	1,617,900
	本人負担額 (一般20％)	431,400	400,260	369,120	378,300	351,060	323,580

長期療養 4 等級及び 5 等級の受給者が施設給付を利用する場合は 3 等級の給付比率を適用

資料：南商堯（2021）

医師所見書

■ 노인장기요양보험법 시행규칙 [별지 제2호서식] <개정 2014. 6. 30>

의 사 소 견 서

(제1쪽 앞면)

* 색상이 어두운 란은 담당의사가 적지 않습니다.

접수번호	접수일	유효기간 발급일부터 30일

* 담당의사는 소견서 내용을 빠짐없이 작성하여 주시기 바랍니다.

신청인(본인)	성 명	주민등록번호 (세)
	주 소	(전화번호)
발급 구분	[ ] 65세 이상자 [ ] 65세 미만자	

* 65세 미만자에 한하여 기입하며, 해당하는 질병에 √표를 합니다.

구분	질병명	질병코드
한국표준질병·사인분류	가. 알츠하이머병에서의 치매	[ ] F00
	나. 혈관성 치매	[ ] F01
	다. 달리 분류된 기타 질환에서의 치매	[ ] F02
	라. 상세불명의 치매	[ ] F03
	마. 알츠하이머병	[ ] G30
	바. 지주막하출혈	[ ] I60
	사. 뇌내출혈	[ ] I61
	아. 기타 비외상성 두개내 출혈	[ ] I62
	자. 뇌경색증	[ ] I63
	차. 출혈 또는 경색증으로 명시되지 않은 뇌졸중	[ ] I64
	카. 대뇌경색증을 유발하지 않은 뇌전동맥의 폐쇄 및 협착	[ ] I65
	타. 뇌경색증을 유발하지 않은 대뇌동맥의 폐쇄 및 협착	[ ] I66
	파. 기타 뇌혈관질환	[ ] I67
	하. 달리 분류된 질환에서의 뇌혈관장애	[ ] I68
	거. 뇌혈관질환의 후유증	[ ] I69
	너. 파킨슨병	[ ] G20
	더. 이차성 파킨슨증	[ ] G21
	러. 달리 분류된 질환에서의 파킨슨증	[ ] G22
	머. 기저핵의 기타 퇴행성 질환	[ ] G23
	버. 중풍후유증(中風後遺症)	[ ] U23.4
	서. 진전(振顫)	[ ] U23.6

※ 1) 65세 미만자 중 상기 질병에 해당하는 경우에만 장기요양인정 신청자격이 인정됩니다.
+ 신청인이 다른 진단서 등에 의해 노인성 질병임을 이미 진단받아 장기요양인정 신청자격을 인정받은 경우에는 위 진단표를 작성하지 않을 수 있습니다.
2) 65세 미만자 중 상기 질병에 해당하는 경우에는 뒷면의 사항을 빠짐없이 작성하여 주시고, 상기 질병에 해당하지 않는 경우에는 뒷면의 사항을 작성하지 아니합니다.
3) 상기 질병에 해당하지 않는 경우에는 진찰료 등 실비는 공단이 부담하지 아니하고 전액 신청인(본인)이 부담하여야 하며, 상기 질병에 해당하는 경우에도 진찰료 외에 진단에 드는 검사비용 등은 신청인(본인)이 부담하여야 합니다.
4) 노인성 질병의 진단은 위 진단표 이외의 진단서 등으로도 할 수 있습니다.

210mm×297mm[백상지 80g/㎡(재활용품)]

(제1쪽 뒷면)

1. 장애의 직접적인 원인이 되는 상병에 대한 의견

가. 기능장애 원인 진단명 및 발병 연월일

1) _____ 발병 연월일(년 월 일경)
2) _____ 발병 연월일(년 월 일경)
3) _____ 발병 연월일(년 월 일경)

나. 상기 질환에 대한 현재 치료내용

다. 향후 상태의 변동가능성

[ ] 호전 가능 [ ] 현 상태 유지 [ ] 악화 가능 [ ] 알 수 없음

• 판단 이유:

2. 심신상태에 관한 의견

가. 신체상태

1) 근 력

구분	좌측	우측
상지	(5 4) (3 2) (1 0)	(5 4) (3 2) (1 0)
하지	(5 4) (3 2) (1 0)	(5 4) (3 2) (1 0)

2) 관절운동 범위

상지	[ ] 정상	제한 (어깨관절 [ ]좌 [ ]우, 팔꿈치관절 [ ]좌 [ ]우, 손목·손가락관절 [ ]좌 [ ]우)
하지	[ ] 정상	제한 (고관절 [ ]좌 [ ]우, 무릎관절 [ ]좌 [ ]우, 발목관절 [ ]좌 [ ]우)
관절의 통증		[ ] 없음 [ ] 있음 (부위:)
요양서비스 제공 시 관절 움직임을 제한할 필요가 있는지 여부		[ ] 없음 [ ] 있음
		제한 이유:
사지결손		[ ] 없음 [ ] 있음 (부위:)

3) 운동상태

보행	[ ] 가능	[ ] 부분적 가능	[ ] 불가능
실조+ 또는 운동이상(진전 등)	[ ] 없음	[ ] 있음	[ ] 평가할 수 없음
서동증++	[ ] 없음	[ ] 있음	[ ] 평가할 수 없음
요양서비스 제공 시 보행을 제한할 필요가 있는지 여부	[ ] 없음	[ ] 있음	
	제한 이유:		

+ 신체 움직임의 부조화 여부
++ 신체 동작의 속도가 비정상적으로 느리거나 육체 및 정신적 반응이 둔한 것

資料：南商堯（2021）

認定調査票

■ 노인장기요양보험법 시행규칙 [별지 제5호서식] <개정 2018. 2. 7.>

장기요양인정조사표

※ [ ]에는 해당되는 곳에 √표를 합니다. (제1쪽 앞면)

1. 일반사항

① 구분	[ ] 장기요양인정신청 [ ] 갱신신청 [ ] 등급변경신청 [ ] 이의신청				
② 조사원	성명		소속(지사)		
	조사장소		조사일시		
③ 신청인 (본인)	성명		생년월일		
	전화번호		도서・벽지 대상자	[ ] 도서지역 [ ] 벽지지역	
	주민등록지				
	실제 거주지				
	장기요양등급		인정유효기간		
	보호자 또는 주 수발자 성명(관계)	( )	보호자 또는 주 수발자 전화번호		
④ 참석인	성명	신청인과의 관계		전화번호	

⑤ 주거상태	[ ]자택 [ ]노인요양시설 [ ]단기보호시설 [ ]양로시설 [ ]요양병원 [ ]기타 병・의원 [ ]기타( )		
⑥ 동거인	현재 신청인과 동거하는 자에 대해 복수표시 가능		
	[ ]독거 [ ]부부 [ ]부모 [ ]자녀(며느리, 사위 포함) [ ]손자녀 [ ]친척 [ ]친구・이웃 [ ]입소시설 관계자 [ ]기타( )		
⑦ 현재 받고 있는 급여 (과거 3개월간 평균 횟수・일수 기록)	재가급여	[ ]방문요양(회/주) [ ]방문목욕(회/주) [ ]방문간호(회/주)	[ ]단기보호(일/주) [ ]주・야간보호(일/주) [ ]주・야간보호시설 내 치매전담실 이용(일/주) [ ]복지용구(구입・대여)
	시설급여	[ ]노인요양시설 [ ]노인요양시설 내 치매전담실 [ ]노인요양공동생활가정 [ ]치매전담형 노인요양공동생활가정	
	특별현금급여	[ ]가족요양비 [ ]특례요양비 [ ]요양병원간병비	
	그 밖의 서비스	[ ]노인돌봄서비스 [ ]가사간병방문도움 [ ]보건소사업( ) [ ]개인간병인 [ ]치매상담센터 [ ]기타( )	
⑧ 희망급여 종류	현재 신청인이 희망하는 급여에 대해 복수표시 가능		
	재가급여	[ ]방문요양 [ ]방문목욕 [ ]방문간호 [ ]단기보호 [ ]주・야간보호 [ ]주・야간보호시설 내 치매전담실 이용 [ ]복지용구(구입・대여)	
	시설급여	[ ]노인요양시설 [ ]노인요양시설 내 치매전담실 [ ]노인요양공동생활가정 [ ]치매전담형 노인요양공동생활가정	
	특별현금급여	[ ]가족요양비 [ ]특례요양비 [ ]요양병원간병비	
	1순위 희망급여종류 및 내용		
⑨ 등급외 판정 시 희망 서비스 (등급외 판정 시 지역사회 자원 연계를 위한 참고자료 입니다.)	[ ]노인돌봄서비스 [ ]보건소 사업 [ ]노인 일자리 사업 [ ]치매상담센터 [ ]주거개선사업 [ ]무료진료연계 [ ]급식 및 도시락 반찬 [ ]건강운동교실 [ ]가사간병방문도움 [ ]활동보조 [ ]욕구・이미용 [ ]여가, 문화, 교육 [ ]말벗 [ ]기타( ) [ ]거부		

(제1쪽 뒷면)

2. 장기요양인정・욕구사항

○ 신청인의 기능상태 등에 대한 정보를 종합하여 다음의 해당란에 √표로 표시함.
○ 각 항목 아래의 빈칸에 특기사항을 기록함.

가. 신체기능(기본적 일상생활 기능) 영역

1) 최근 한 달간의 상황을 종합하여 일상생활에서 다음과 같은 동작을 할 때 다른 사람의 도움을 받는 정도를 평가하여 해당란에 √표로 표시함.

항 목	기능 자립 정도		
	완전 자립	부분 도움	완전 도움
① 옷 벗고 입기			
② 세수하기			
③ 양치질하기			
④ 목욕하기			
⑤ 식사하기			
⑥ 체위 변경하기			
⑦ 일어나 앉기			
⑧ 옮겨 앉기			
⑨ 방 밖으로 나오기			
⑩ 화장실 사용하기			
⑪ 대변 조절하기			
⑫ 소변 조절하기			
⑬ 머리감기			

2) 일상생활 자립도

장애노인(와상도)	[ ]정상	[ ]생활 자립	[ ]준 와상 상태	[ ]완전 와상 상태
치매노인(인지증)	[ ]자립	[ ]불완전 자립	[ ]부분 의존	[ ]완전 의존

※ 신청인의 평소 일상생활 자립정도를 종합하여 각각의 항목 해당란에 √표로 표시함.

資料：南商堯（2021）

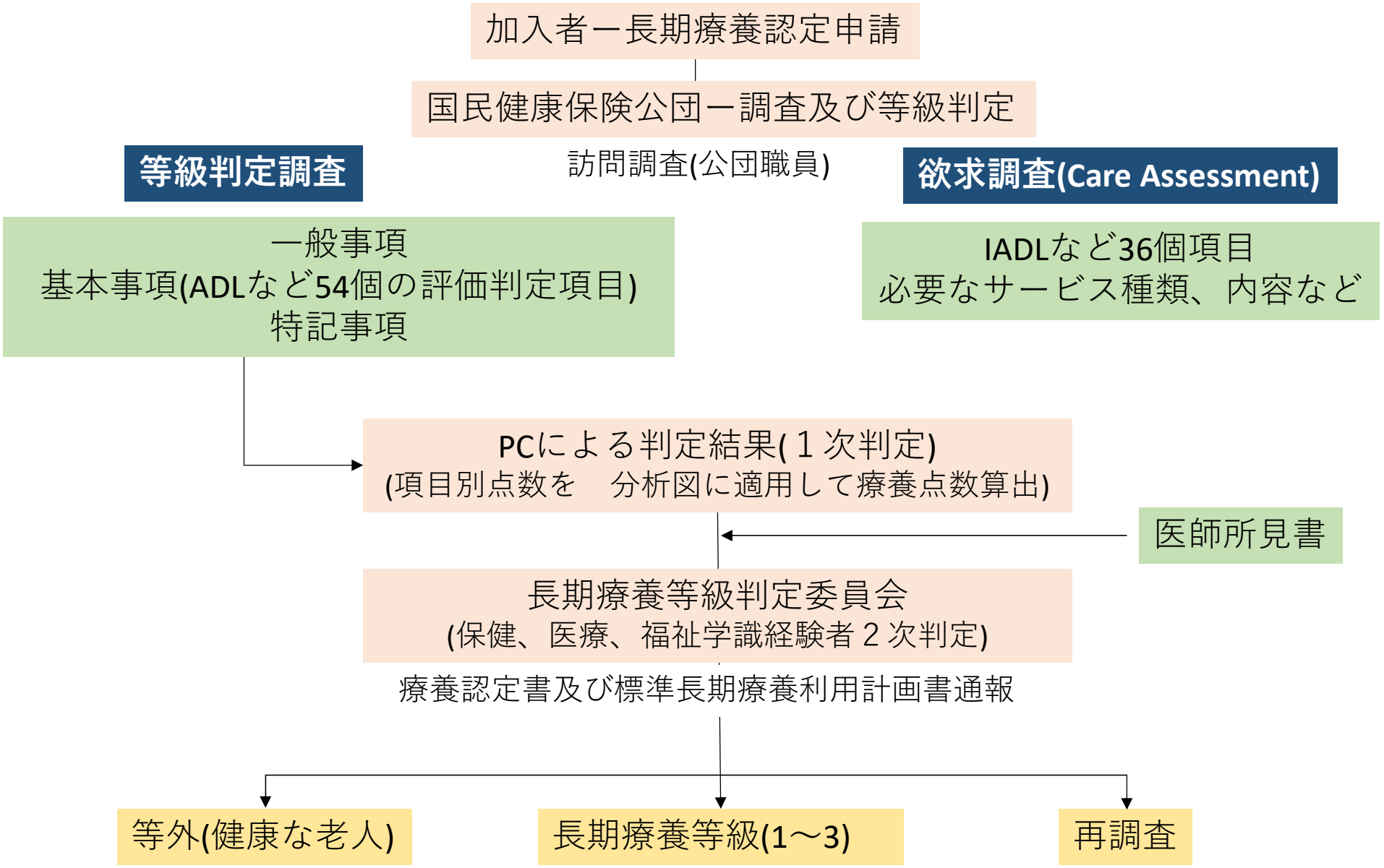
長期療養保険等級判定基準

長期療養等級	判定基準	長期療養点数
1等級	日常生活で全問的ケアが必要	95点以上
2等級	相当必要	75～95未満
3等級	部分的介助が必要	60～75未満
4等級	一定部分介助が必要	51～60未満
5等級	痴呆確定判定を受け日常生活が無理	40～51未満
認知支等級	痴呆確定判定を受けたが日常生活はできる状態	45未満

2008年までは３等級に区分されたが2,014年からは4,5等級が追加され
2018年以後は認知支援等級(6等級)が新設される。
資料：保健福祉部ホームページ、老人長期療養保険ホームページ(www.longtermcare.or.kr)

資料：南商堯（2021）

療養等級判定体系



資料：南商堯（2021）

等級別に利用可能な給付(サービス)の種類

<table>
<tr><th>1等級</th><th>2等級</th><th>3 等級</th><th>4 等級</th><th>5 等級</th><th>認知支援等級</th></tr>
<tr><td colspan="5">在宅給付（１～５等級利用可能)</td><td rowspan="4">在宅給付の中、週夜間ほごだけ利用可能(ほかの在宅給付及び施設給付は利用不可)</td></tr>
<tr><td colspan="2">施設給付(１～２だけ利用可能</td><td colspan="3">施設給付(３～５等級理容不可、特別許可で利用可能)</td></tr>
<tr><td colspan="2">痴呆家族休暇制終日訪問療養(１～２だけ利用可能)</td><td colspan="3">痴呆家族休暇制終日訪問療養(３～５等級利用不可)</td></tr>
<tr><td colspan="5">特別現金給付(１～５等級利用可能)</td></tr>
<tr><td colspan="6">その他在宅給付(福祉用具)、痴呆家族休暇制、短期保護給付(１～５等級、認知支援等級すべて利用可能)</td></tr>
</table>

資料：南商堯（2021）

給付種類別長期療養給付実績

(単位:億ｳｫﾝ、%)

区分	2015		2016		2017		2018		2019		増減率(前年対比)
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率	
長期療養給付費　計	39,816	-	44,177	-	50,937	-	62,992	-	77,363	-	**22.8**
在宅給付	19,376	100.0	21,795	100.0	26,417	100.0	34,344	100.0	43,702	100.0	**27.2**
訪問療養	14,809	76.4	16,076	73.8	18,916	71.6	24,364	70.9	30,071	68.8	**23.4**
訪問入浴	723	3.7	754	3.5	892	3.4	1,003	2.9	1,162	2.7	**15.9**
訪問看護	89	0.5	96	0.4	132	0.5	177	0.5	221	0.5	**24.9**
週夜間保護	2,563	13.2	3,608	16.6	5,119	19.4	7,361	21.4	10,444	23.9	**41.9**
短期保護	154	0.8	136	0.6	134	0.5	123	0.4	112	0.3	**-8.9**
福祉用具	1037	5.4	1,125	5.2	1,223	4.6	1,315	3.8	1,692	3.9	**28.7**
施設給付	20,441	100.0	22,382	100.0	24,520	100.0	28,648	100.0	33,661	100.0	**17.5**
老人療養施設	17,892	87.5	19,844	88.7	21,971	89.6	25,879	90.3	30,634	91.0	**18.4**
老人療養共同生活家庭	2,548	12.5	2,538	11.3	2,549	10.4	2,769	9.7	3,027	9.0	**9.3**

資料：国民保険公団2019老人長期療養保険統計年報

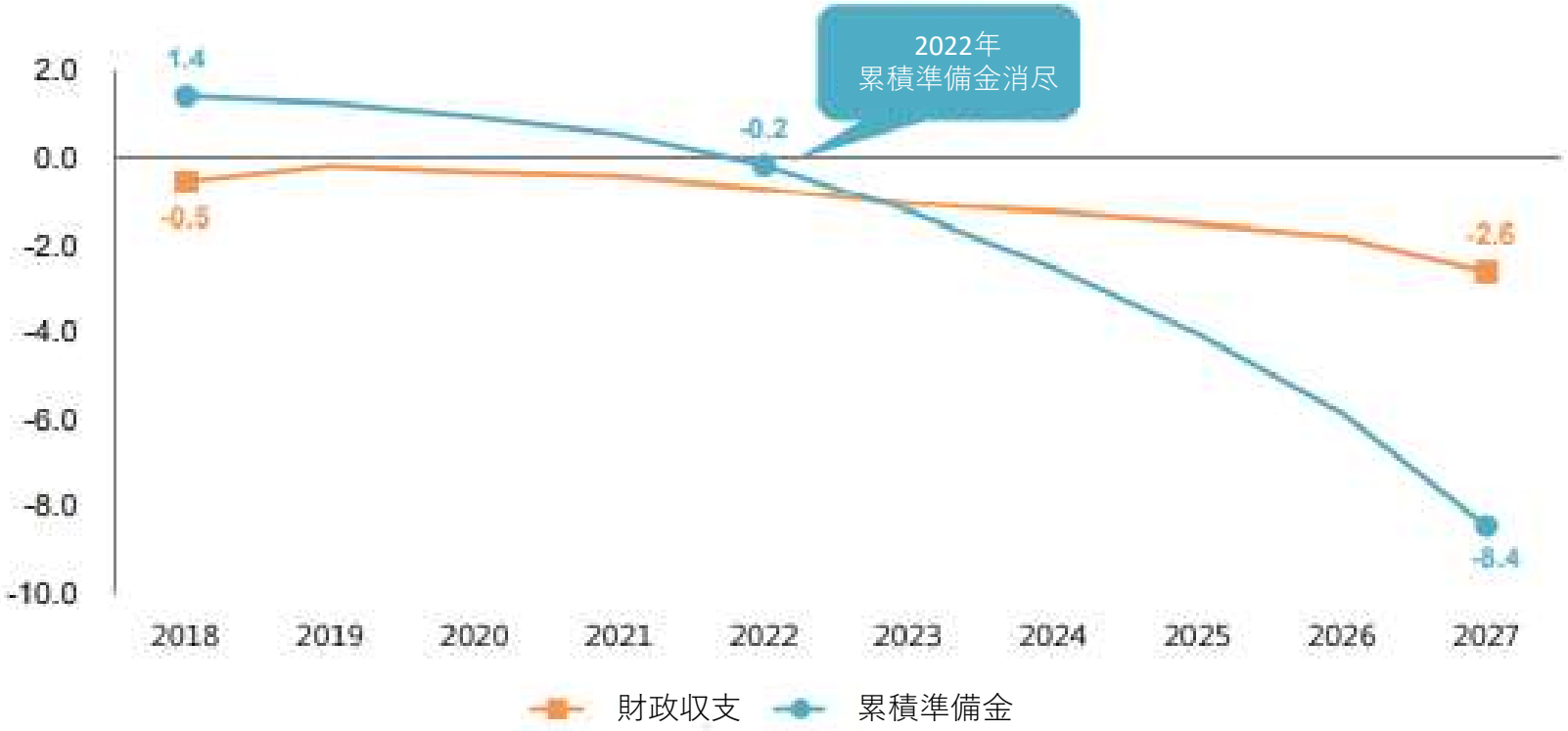
資料：南商堯（2021）

老人長期療養保険財政の推移

資料：国民健康保険公団の資料をもとに、国会予算政策処で再作成

資料：南商堯（2021）

老人長期療養保険財政収支の推移: 2018~2027年



資料：南商堯（2021）

地域社会統合介護ビジョン及び目標

ビジョン	高齢者が住んでいたところで健康な老後を送ることができる包容国家
目標	2025年までに地域社会の統合ケア(コミュニティケア)提供基盤の構築

4大革新要素

住居	高齢者のカスタムケア安心住宅 家の修理事業・コミュニティケア型都市再生ニューディール
健康医療	集中型訪問健康サービス及び訪問医療 高齢者の慢性疾患専門の予防及び管理・病院地域連携室の運営
療養介護	次世代老人長期療養保険の構築及び在宅医療給付新設 食事の配達など様々な新規在宅サービス及び回復リハビリサービス
サービス連携	ケア案内窓口の新設(邑面洞) ・地域ケア会議など地域社会官民サービス連携・協力(市郡区)

推進ロードマップ

①先導事業を実施及び核心インフラの拡充段階（2018～2022）

先導事業実施：コミュニティケアモデルの開発
生活SOC投資：ケア安心住宅、住民健康センター、コミュニティケア都市再生ニューディール
法及び制度の整備：（仮称）地域社会統合ケア基本法の制定、個別法と福祉事業のガイドライン整備

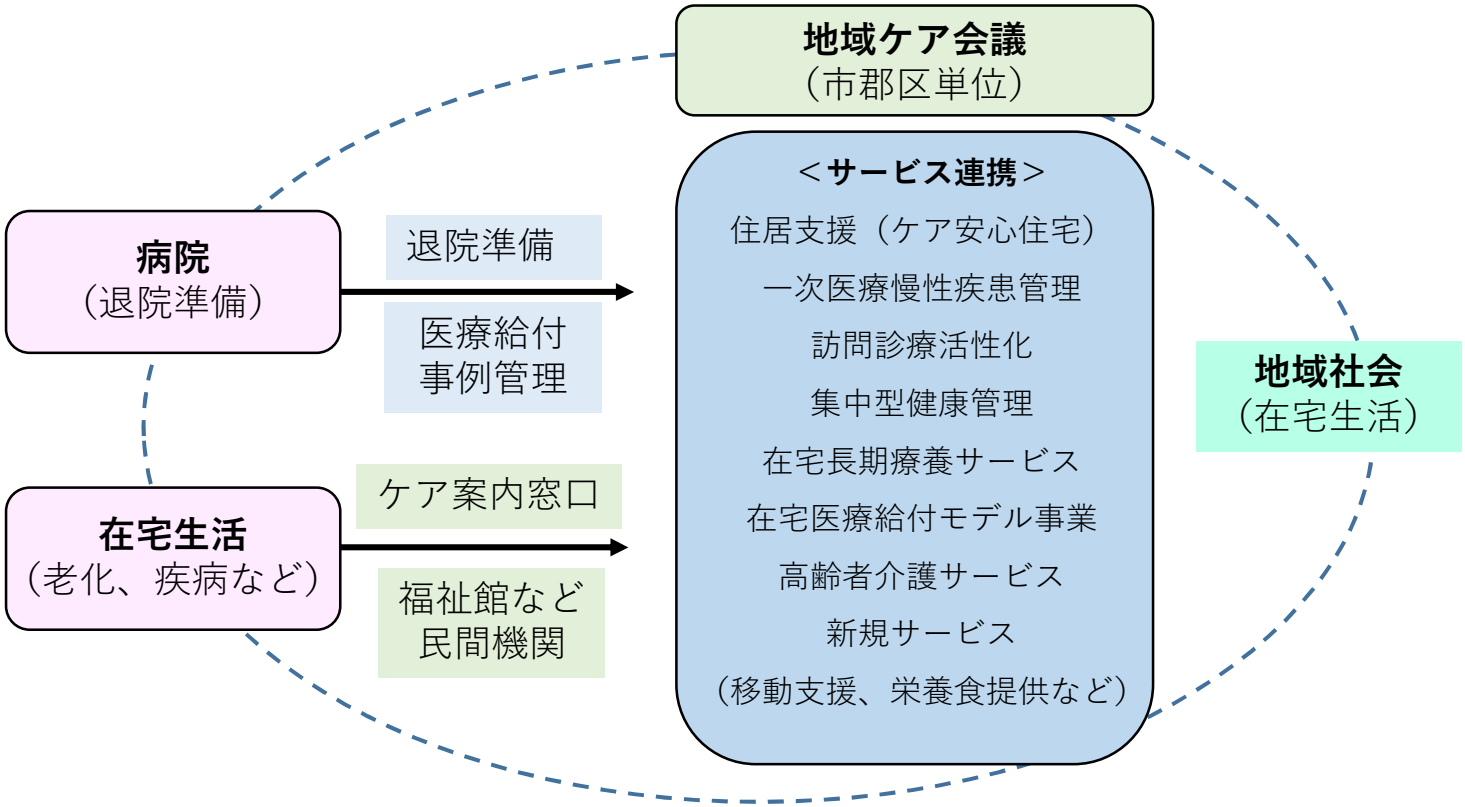
②地域社会統合ケア（コミュニティケア）提供基盤の構築段階（～2025）

長期療養など在宅サービスの大々的拡充
人材育成、ケアマネジメントシステムの構築と品質管理システム
財務戦略設け

③地域社会統合ケア（コミュニティケア）普遍化段階（2026～）

資料：南商堯（2021）

コミュニティケア老人統合ケアモデル



資料：南商堯（2021）

韓国における外国人介護人材の雇用

- その多くは中国及びロシアの在外同胞労働者
- 韓国語の問題が少ないため、在外同胞には、他の外国人よりも広範囲の職業が解放され、介護労働もその対象となった。民間分野の介護事業では韓国人労働者の割合が30%程度となっている。
- ただし、こうした外国人労働者の処遇の悪さが現在問題となっている（低賃金、長時間労働、安全衛生面での配慮など）

各国の介護保障制度の概要

	日本	ドイツ	オーストリア	オランダ	フランス	台湾	中国	韓国
財源	社会保険	社会保険	社会扶助（税金）	社会保険（施設介護・身体介護） 税金（家事援助）	社会扶助（税金）	社会扶助（税金）	社会保険 民間保険 税金 （省・自治体によって異なる）	社会保険
サービス内容								
在宅サービス	○	○	○	○	○	○	○	○
施設サービス	○	○	○	○	○	○	○	○
現金給付	×	○	○	×	×	×	モデルによっては○	×
公的要介護認定	○	○	○	△	○	○	○	○
公的な質評価の仕組み	×	○	×	○	○	×	×	△
介護者の支援	×	○	○		○			
外国人介護労働者の活用		積極的	積極的	積極的		積極的		積極的

アジアの高齢化を受けて日本国内では以下のようなことが言われるようになった

- **日本の進んだ介護技術（特に介護ロボットなど）を他のアジア諸国に輸出し、国際貢献と介護関連産業の活性化を図る**

  → 介護ロボットのアジア展開は難しい（労働力が豊富）。むしろ、介護関連消耗品（日本製の高品質の介護食や紙おむつなど）の需要が高まるだろう。

- **アジア諸国における将来の介護需要増に対応するために国内で外国人介護人材の育成を図る必要がある**

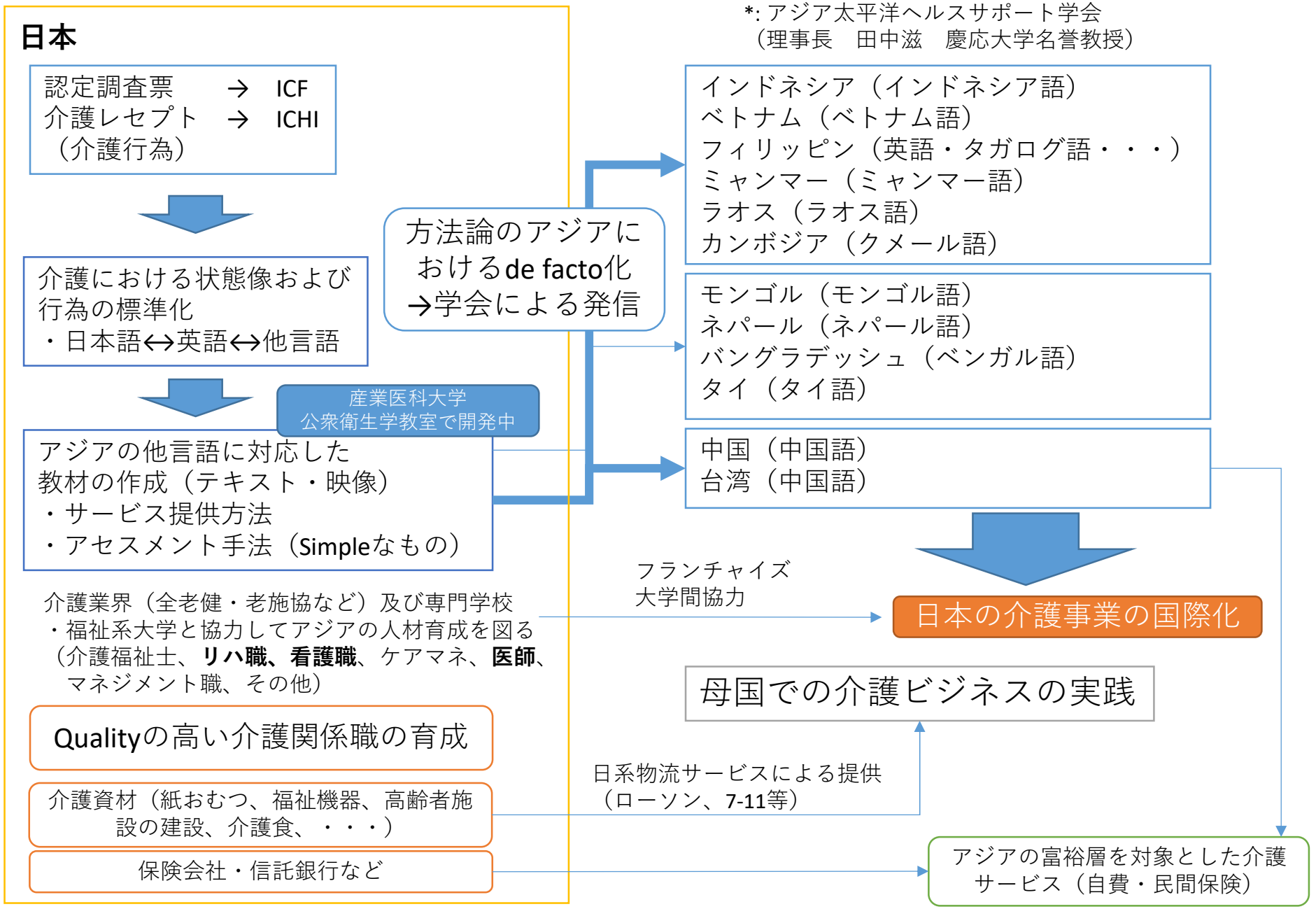
  → 国内の介護人材不足に対する安価な労働力確保という発想では、海外から介護人材を引き付けることは難しい（ドイツは同一賃金＋永住権取得可能）

  → 他のアジア諸国には「介護職」という専門職はない。看護師、理学療法士が主体→これらの専門職が「介護対応のスキルを身につける」という「専門性の高度化戦略」が必要→ ヨーロッパはアジア人材の活用に関して我が国の先を行っている（ドイツはベトナムに看護学校を設立）。

アジア諸国で公的介護保険は構築されるのか？

- 現時点で公的介護保障制度を持っているアジアの国は日本、韓国、台湾のみ（中国が大規模実験中）
  - いずれの国も財政的課題が大きくなっている
  - 他のアジア諸国はこれらの国の状況を「反面教師」としてみている
- おそらく他のアジア諸国は家族介護が中心であり続け、富裕層をターゲットとした介護サービスのみがマーケットになる
  - 日本の介護スキルや介護資材（紙おむつ、介護ベッド、ケア対応住宅のノウハウなど）のマーケットが大きくなるのではないか？
  - その際、コンビニなどの流通網（情報＋相談体制＋商品）を押さえることが重要になるのではないか。
- 重要なことは介護関連情報の標準化のイニシアティブをとること

日本の介護サービスをアジア標準にする



必要な準備

- 日本の介護保険制度で蓄積されてきた経験を国際的な枠組みで標準言語化する（厚生労働省事業で現在実施中）
  - ✓ 状態像のICFによる記述
  - ✓ 介護行為のICHIによる記述
  - ✓ 英語化、フランス語化、ドイツ語化＋アジアの多言語化（特に中国語、ベトナム語、インドネシア語、韓国語、タガログ語、ミャンマー語、モンゴル語、クメール語、ネパール語など）
- アジアへの積極的な発信
  - ✓ **人材育成（安い労働職の確保ではなく、日本モデルを自らのビジネス実践として母国で展開できる質の高い介護労働力の育成）**
  - ✓ **ビジネス界の協力（モデルターゲット集団に対する試行的展開）**
  - ✓ 学会を通じた発信（日本が中心となる　アジア太平洋ヘルスサポート学会　https://www.jshss.org/ja/home/）

その基盤となるデータベース作成とそれを用いた研究推進
→　科学的介護（LIFEの活用）

ICF対応認定調査票

1-1 麻痺等の有無について、あてはまる番号すべてに○印をつけてください。（複数回答可）

1.ない	2.左上肢	s730.002	3.右上肢	s730.001	4.左下肢	s75000 2	5.右下肢	s750.001	6.その他（四肢の欠損）	s798
	0=機能障害無し	b730.0	0=機能障害無し	b730.0	0=機能障害無し	b730.0	0=機能障害無し	b730.0	0=機能障害無し	b730.0
ある	1=軽度の機能障害	b730.1	1=軽度の機能障害	b730.1	1=軽度の機能障害	b730.1	1=軽度の機能障害	b730.1	1=軽度の機能障害	b730.1
	2=中等度の機能障害	b730.2	2=中等度の機能障害	b730.2	2=中等度の機能障害	b730.2	2=中等度の機能障害	b730.2	2=中等度の機能障害	b730.2
	3=重度の機能障害	b730.3	3=重度の機能障害	b730.3	3=重度の機能障害	b730.3	3=重度の機能障害	b730.3	3=重度の機能障害	b730.3
	4=完全な機能障害	b730.4	4=完全な機能障害	b730.4	4=完全な機能障害	b730.4	4=完全な機能障害	b730.4	4=完全な機能障害	b730.4
	8=詳細不明	b730.8	8=詳細不明	b730.8	8=詳細不明	b730.8	8=詳細不明	b730.8	8=詳細不明	b730.8
	9=非該当	b730.9	9=非該当	b730.9	9=非該当	b730.9	9=非該当	b730.9	9=非該当	b730.9

1-2 拘縮の有無について、あてはまる番号すべてに○印をつけてください。（複数回答可）

1.ない	2.肩関節	s7201	3.股関節	s75001	4.膝関節	s75011	5.その他（四肢の欠損）	s798
2.ある	0=機能障害無し	b710.0	0=機能障害無し	b710.0	0=機能障害無し	b710.0	0=機能障害無し	b710.0
	1=軽度の機能障害	b710.1	1=軽度の機能障害	b710.1	1=軽度の機能障害	b710.1	1=軽度の機能障害	b710.1
	2=中等度の機能障害	b710.2	2=中等度の機能障害	b710.2	2=中等度の機能障害	b710.2	2=中等度の機能障害	b710.2
	3=重度の機能障害	b710.3	3=重度の機能障害	b710.3	3=重度の機能障害	b710.3	3=重度の機能障害	b710.3
	4=完全な機能障害	b710.4	4=完全な機能障害	b710.4	4=完全な機能障害	b710.4	4=完全な機能障害	b710.4
	8=詳細不明	b710.8	8=詳細不明	b710.8	8=詳細不明	b710.8	8=詳細不明	b710.8
	9=非該当	b710.9	9=非該当	b710.9	9=非該当	b710.9	9=非該当	b710.9

ICF対応認定調査票
（インドネシア語）

1-1 Lingkarilah semua nomor yang berlaku mengenai ada atau tidaknya kelumpuhan (Beberapa jawaban diperbolehkan)										
1.Tidak ada	2.Ekstremitas kiri atas	s730.002	3.Ekstremitas kanan atas	s730.001	4.Ekstremitas kiri bawah	s750.002	5.Ekstremitas kanan bawah	s750.001	6.Lainnya (Kehilangan anggota tubuh)	s798
	0=Tidak ada disfungsi	b730.0	0=Tidak ada disfungsi	b730.0	0=Tidak ada disfungsi	b730.0	0=Tidak ada disfungsi	b730.0	0=Tidak ada disfungsi	b730.0
Ada	1=Disfungsi ringan	b730.1	1=Disfungsi ringan	b730.1	1=Disfungsi ringan	b730.1	1=Disfungsi ringan	b730.1	1=Disfungsi ringan	b730.1
	2=Disfungsi sedang	b730.2	2=Disfungsi sedang	b730.2	2=Disfungsi sedang	b730.2	2=Disfungsi sedang	b730.2	2=Disfungsi sedang	b730.2
	3=Disfungsi berat	b730.3	3=Disfungsi berat	b730.3	3=Disfungsi berat	b730.3	3=Disfungsi berat	b730.3	3=Disfungsi berat	b730.3
	4=Disfungsi total	b730.4	4=Disfungsi total	b730.4	4=Disfungsi total	b730.4	4=Disfungsi total	b730.4	4=Disfungsi total	b730.4
	8=Detail tidak diketahui	b730.8	8=Detail tidak diketahui	b730.8	8=Detail tidak diketahui	b730.8	8=Detail tidak diketahui	b730.8	8=Detail tidak diketahui	b730.8
	9=Tidak berlaku	b730.9	9=Tidak berlaku	b730.9	9=Tidak berlaku	b730.9	9=Tidak berlaku	b730.9	9=Tidak berlaku	b730.9

1-2 Lingkarilah semua nomor yang berlaku mengenai ada atau tidaknya kontraktur (Beberapa jawaban diperbolehkan)								
1.Tidak ada	2.Sendi bahu	s7201	3.Sendi pinggul	s75001	4.Sendi lutut	s75011	5.Lainnya (Kehilangan anggota tubuh)	s798
2.Ada	0=Tidak ada disfungsi	b710.0	0=Tidak ada disfungsi	b710.0	0=Tidak ada disfungsi	b710.0	0=Tidak ada disfungsi	b710.0
	1=Disfungsi ringan	b710.1	1=Disfungsi ringan	b710.1	1=Disfungsi ringan	b710.1	1=Disfungsi ringan	b710.1
	2=Disfungsi sedang	b710.2	2=Disfungsi sedang	b710.2	2=Disfungsi sedang	b710.2	2=Disfungsi sedang	b710.2
	3=Disfungsi berat	b710.3	3=Disfungsi berat	b710.3	3=Disfungsi berat	b710.3	3=Disfungsi berat	b710.3
	4=Disfungsi total	b710.4	4=Disfungsi total	b710.4	4=Disfungsi total	b710.4	4=Disfungsi total	b710.4
	8=Detail tidak diketahui	b710.8	8=Detail tidak diketahui	b710.8	8=Detail tidak diketahui	b710.8	8=Detail tidak diketahui	b710.8
	9=Tidak berlaku	b710.9	9=Tidak berlaku	b710.9	9=Tidak berlaku	b710.9	9=Tidak berlaku	b710.9

認定調査マニュアルの他言語化
（インドネシア語）

1-1 Ada atau tidaknya kelumpuhan	Pokok Evaluasi ： ③ Ada atau tidaknnya 1.Tidak ada 2.Ekstremitas kiri atas 3.Esktremitas kanan atas 4.Eskremitas kiri bawah 5.Ekstremitas kanan bawah 6.Lainnya (kehilangan anggota tubuh)

(1)Definisi Data Survei

Sub bab ini berisi mengenai evaluasi "Ada atau tidak adanya kelumpuhan atau sejenisnya". "Kelumpuhan atau sejenisnya" mengacu pada situasi di mana fungsi motor opsional otot-otot telah berkurang atau menghilang karena cedera saraf atau jaringan otot, penyakit atau sejenisnya. Sub bab ini mengkonfirmasi kesulitan gerakan tungkai (adanya kelemahan otot dan kelumpuhan, dll) karena gejala sisa infark serebral atau sejenisnya.

(2)Kriteria Seleksi untuk Pilihan

1. Tidak ada
・Jika tidak ada kelumpuhan, maka pilih no. “1. Tidak ada”

中国語、ベトナム語、インドネシア語、モンゴル語、英語、フランス語、ドイツ語版も

ICF対応認定調査票
（中国語）

1-1 有无麻木情况，请在符合状况的选项上划圈“0”（可多选）										
1. 无	2. 左上肢	s730. 002	3. 右上肢	s730. 001	4. 左下肢	s750. 002	5. 右下肢	s750. 001	6. 其他（四肢的缺损）	s798
	0=无功能残疾	b730. 0	0=无功能残疾	b730. 0	0=无功能残疾	b730. 0	0=无功能残疾	b730. 0	0=无功能残疾	b730. 0
2. 有	1=轻度功能残疾	b730. 1	1=轻度功能残疾	b730. 1	1=轻度功能残疾	b730. 1	1=轻度功能残疾	b730. 1	1=轻度功能残疾	b730. 1
	2=中度功能残疾	b730. 2	2=中度功能残疾	b730. 2	2=中度功能残疾	b730. 2	2=中度功能残疾	b730. 2	2=中度功能残疾	b730. 2
	3=严重功能残疾	b730. 3	3=严重功能残疾	b730. 3	3=严重功能残疾	b730. 3	3=严重功能残疾	b730. 3	3=严重功能残疾	b730. 3
	4=全部功能残疾	b730. 4	4=全部功能残疾	b730. 4	4=全部功能残疾	b730. 4	4=全部功能残疾	b730. 4	4=全部功能残疾	b730. 4
	8=具体不明	b730. 8	8=具体不明	b730. 8	8=具体不明	b730. 8	8=具体不明	b730. 8	8=具体不明	b730. 8
	9=其他	b730. 9	9=其他	b730. 9	9=其他	b730. 9	9=其他	b730. 9	9=其他	b730. 9

1-2 有无挛缩情况，请在符合状况的选项上划圈“0”（可多选）								
1. 无	2. 肩关节	s7201	3. 股关节	s75001	4. 膝关节	s75011	5. 其他（四肢的缺损）	s798
2. 有	0=无功能残疾	b710. 0	0=无功能残疾	b710. 0	0=无功能残疾	b710. 0	0=无功能残疾	b710. 0
	1=轻度功能残疾	b710. 1	1=轻度功能残疾	b710. 1	1=轻度功能残疾	b710. 1	1=轻度功能残疾	b710. 1
	2=中度功能残疾	b710. 2	2=中度功能残疾	b710. 2	2=中度功能残疾	b710. 2	2=中度功能残疾	b710. 2
	3=严重功能残疾	b710. 3	3=严重功能残疾	b710. 3	3=严重功能残疾	b710. 3	3=严重功能残疾	b710. 3
	4=全部功能残疾	b710. 4	4=全部功能残疾	b710. 4	4=全部功能残疾	b710. 4	4=全部功能残疾	b710. 4
	8=具体不明	b710. 8	8=具体不明	b710. 8	8=具体不明	b710. 8	8=具体不明	b710. 8
	9=其他	b710. 9	9=其他	b710. 9	9=其他	b710. 9	9=其他	b710. 9

ICF対応認定調査票
(ベトナム語)

1-1 Về có hay không liệt, Hãy khoanh 0 vào tất cả các mục thích hợp (Có thể trả lời nhiều mục)										
1. Không	2. Tay trái	s730.002	3. Tay phải	s730.001	4.Chân trái	s750.002	5. Chân phải	s750.001	6. Khác (Khuyết tứ chi)	s798
	0=Không rối loạn chức năng	b730.0	0=Không rối loạn chức năng	b730.0	0=Không rối loạn chức năng	b730.0	0=Không rối loạn chức năng	b730.0	0=Không rối loạn chức năng	b730.0
Có	1=Rối loạn chức năng nhẹ	b730.1	1=Rối loạn chức năng nhẹ	b730.1	1=Rối loạn chức năng nhẹ	b730.1	1=Rối loạn chức năng nhẹ	b730.1	1=Rối loạn chức năng nhẹ	b730.1
	2=Rối loạn chức năng vừa	b730.2	2=Rối loạn chức năng vừa	b730.2	2= Rối loạn chức năng vừa	b730.2	2=Rối loạn chức năng vừa	b730.2	2=Rối loạn chức năng vừa	b730.2
	3=Rối loạn chức năng nặng	b730.3	3=Rối loạn chức năng nặng	b730.3	3=Rối loạn chức năng nặng	b730.3	3=Rối loạn chức năng nặng	b730.3	3=Rối loạn chức năng nặng	b730.3
	4=Rối loạn chức năng toàn diện	b730.4	4=Rối loạn chức năng toàn diện	b730.4	4=Rối loạn chức năng toàn diện	b730.4	4=Rối loạn chức năng toàn diện	b730.4	4=Rối loạn chức năng toàn diện	b730.4
	8=Không rõ dàng chi tiết	b730.8	8=Không rõ dàng chi tiết	b730.8	8=Không rõ dàng chi tiết	b730.8	8=Không rõ dàng chi tiết	b730.8	8=Không rõ dàng chi tiết	b730.8
	9=Không tương ứng	b730.9	9=Không tương ứng	b730.9	9=Không tương ứng	b730.9	9=Không tương ứng	b730.9	9=Không tương ứng	b730.9

1-2 Về có hay không co cứng khớp, Hãy khoanh 0 vào tất cả các mục thích hợp (Có thể trả lời nhiều mục)								
1. Không	2.Khớp vai	s7201	3.Khớp háng	s75001	4.Khớp gối	s75011	5.Khác (Khuyết tứ chi)	s798
2. Có	0=Không rối loạn chức năng	b710.0	0=Không rối loạn chức năng	b710.0	0=Không rối loạn chức năng	b710.0	0=Không rối loạn chức năng	b710.0
	1=Rối loạn chức năng nhẹ	b710.1	1=Rối loạn chức năng nhẹ	b710.1	1=Rối loạn chức năng nhẹ	b710.1	1=Rối loạn chức năng nhẹ	b710.1
	2=Rối loạn chức năng vừa	b710.2	2=Rối loạn chức năng vừa	b710.2	2=Rối loạn chức năng vừa	b710.2	2=Rối loạn chức năng vừa	b710.2
	3=Rối loạn chức năng nặng	b710.3	3=Rối loạn chức năng nặng	b710.3	3=Rối loạn chức năng nặng	b710.3	3=Rối loạn chức năng nặng	b710.3
	4=Rối loạn chức năng toàn diện	b710.4	4=Rối loạn chức năng toàn diện	b710.4	4=Rối loạn chức năng toàn diện	b710.4	4=Rối loạn chức năng toàn diện	b710.4
	8=Không rõ dàng chi tiết	b710.8	8=Không rõ dàng chi tiết	b710.8	8=Không rõ dàng chi tiết	b710.8	8=Không rõ dàng chi tiết	b710.8
	9=Không tương ứng	b710.9	9=Không tương ứng	b710.9	9=Không tương ứng	b710.9	9=Không tương ứng	b710.9

ICF対応認定調査票
(モンゴル語)

1-1 СААЖИЛТ БАЙГАА ЭСЭХ ТАЛААР ТОХИРОХ ДУГААРЫГ ДУГУЙЛНА УУ. (ХАРИУЛТ ОЛОН БАЙЖ БОЛНО)										
1. Байхгүй	2. Зүүн дээд мөч	s730.002	3. Баруун дээд мөч	s730.001	4. Зүүн доод мөч	s750.002	5. Баруун доод мөч	s730.001	6. Өөр бусад (4 мөчний гэмтэл)	S798
	0=Үйл ажиллаганы чадвар алдалтгүй	b730.0	0=Үйл ажиллаганы чадвар алдалтгүй	b730.0	0=Үйл ажиллаганы чадвар алдалтгүй	b730.0	0=Үйл ажиллаганы чадвар алдалтгүй	b730.0	0=Үйл ажиллаганы чадвар алдалтгүй	b730. 0
Байгаа	1=Үйл ажиллагааны хөнгөн түвшний чадвар алдалт	b730.1	1=Үйл ажиллаганы хөнгөн түвшний чадвар алдалт	b730.1	1=Үйл ажиллаганы хөнгөн түвшний чадвар алдалт	b730.1	1=Үйл ажиллаганы хөнгөн түвшний чадвар алдалт	b730.1	1=Үйл ажиллаганы хөнгөн түвшний чадвар алдалт	b730. 1
	2=Үйл ажиллаганы дунд түвшний чадвар алдалт	b730.2	2=Үйл ажиллаганы дунд түвшний чадвар алдалт	b730.2	2=Үйл ажиллаганы дунд түвшний чадвар алдалт	b730.2	2=Үйл ажиллаганы дунд түвшний чадвар алдалт	b730.2	2=Үйл ажиллаганы дунд түвшний чадвар алдалт	b730. 2
	3=Үйл ажиллаганы хүнд түвшний чадвар алдалт	b730.3	3=Үйл ажиллаганы хүнд түвшний чадвар алдалт	b730.3	3=Үйл ажиллаганы хүнд түвшний чадвар алдалт	b730.3	3=Үйл ажиллаганы хүнд түвшний чадвар алдалт	b730.3	3=Үйл ажиллаганы хүнд түвшний чадвар алдалт	b730. 3
	4=Үйл ажиллаганы бүрэн чадвар алдалт	b730.4	4=Үйл ажиллаганы бүрэн чадвар алдалт	b730.4	4=Үйл ажиллаганы бүрэн чадвар алдалт	b730.4	4=Үйл ажиллаганы бүрэн чадвар алдалт	b730.4	4=Үйл ажиллаганы бүрэн чадвар алдалт	b730. 4
	8=Нарийн тодорхойгүй	b730.8	8=Нарийн тодорхой гүй	b730.8	8=Нарийн тодорхой гүй	b730.8	8=Нарийн тодорхойгүй	b730.8	8=Нарийн тодорхой гүй	b730. 8
	9=Үл хамаарах	b730.9	9=Үл хамаарах	b730.9	9=Үл хамаарах	b730.9	9=Үл хамаарах	b730.9	9=Үл хамаарах	b730. 9

ICF対応認定調査票
(英語)

1-1 Please circle the applicable number/s relating to the presence of paralysis. (Multiple answers possible)

1. None	2. Left Upper Extremity	s730.002	3. Right upper extremity	s730.001	4. Left lower extremity	s750.002	5. Right lower extremity	s750.001	6. Other (Loss of limbs)	s798
	0 = No impairment	b730.0	0 = No impairment	b730.0	0 = No impairment	b730.0	0 = No impairment	b730.0	0 = No impairment	b730.0
Present	1 = Mild impairment	b730.1	1 = Mild impairment	b730.1	1 = Mild impairment	b730.1	1 = Mild impairment	b730.1	1 = Mild impairment	b730.1
	2 = Moderate impairment	b730.2	2 = Moderate impairment	b730.2	2 = Moderate impairment	b730.2	2 = Moderate impairment	b730.2	2 = Moderate impairment	b730.2
	3 = Severe impairment	b730.3	3 = Severe impairment	b730.3	3 = Severe impairment	b730.3	3 = Severe impairment	b730.3	3 = Severe impairment	b730.3
	4 = Complete impairment	b730.4	4 = Complete impairment	b730.4	4 = Complete impairment	b730.4	4 = Complete impairment	b730.4	4 = Complete impairment	b730.4
	8 = Not specified	b730.8	8 = Not specified	b730.8	8 = Not specified	b730.8	8 = Not specified	b730.8	8 = Not specified	b730.8
	9 = Not applicable	b730.9	9 = Not applicable	b730.9	9 = Not applicable	b730.9	9 = Not applicable	b730.9	9 = Not applicable	b730.9

1-2 Please circle the applicable number/s relating to the presence of contracture. (Multiple answers possible)

1. None	2. Shoulder joint	s7201	3. Hip joint	s75001	4. Knee joint	s75011	5. Other (loss of limbs)	s798
2. Present	0 = No impairment	b710.0	0 = No impairment	b710.0	0 = No impairment	b710.0	0 = No impairment	b710.0
	1 = Mild impairment	b710.1	1 = Mild impairment	b710.1	1 = Mild impairment	b710.1	1 = Mild impairment	b710.1
	2 = Moderate impairment	b710.2	2 = Moderate impairment	b710.2	2 = Moderate impairment	b710.2	2 = Moderate impairment	b710.2
	3 = Severe impairment	b710.3	3 = Severe impairment	b710.3	3 = Severe impairment	b710.3	3 = Severe impairment	b710.3
	4 = Complete impairment	b710.4	4 = Complete impairment	b710.4	4 = Complete impairment	b710.4	4 = Complete impairment	b710.4
	8 = Not specified	b710.8	8 = Not specified	b710.8	8 = Not specified	b710.8	8 = Not specified	b710.8
	9 = Not applicable	b710.9	9 = Not applicable	b710.9	9 = Not applicable	b710.9	9 = Not applicable	b710.9

ICF対応認定調査票
（フランス語）

1-1 Existence de la paralysie. Cochez tous les numéros concernés. (Plusieurs réponses possibles)										
1. N' existe pas	2. Membre supérieur gauche	s730.002	3. Membre supérieur droit	s730.001	4. Membre inférieur gauche	s750.002	5. Membre inférieur droit	s750.001	6. Autres (Perte fonctionnelle des quatre membres)	s798
	0=Pas de déficience	b730.0	0=Pas de déficience	b730.0	0=Pas de déficience	b730.0	0=Pas de déficience	b730.0	0=Pas de déficience	b730.0
2. Existe	1=Déficience légère	b730.1	1=Déficience légère	b730.1	1=Déficience légère	b730.1	1=Déficience légère	b730.1	1=Déficience légère	b730.1
	2=Déficience modérée	b730.2	2=Déficience modérée	b730.2	2=Déficience modérée	b730.2	2=Déficience modérée	b730.2	2=Déficience modérée	b730.2
	3=Déficience grave	b730.3	3=Déficience grave	b730.3	3=Déficience grave	b730.3	3=Déficience grave	b730.3	3=Déficience grave	b730.3
	4=Déficience absolue	b730.4	4=Déficience absolue	b730.4	4=Déficience absolue	b730.4	4=Déficience absolue	b730.4	4=Déficienceabsolue	b730.4
	8=Non précisé	b730.8	8=Non précisé	b730.8	8=Non précisé	b730.8	8=Non précisé	b730.8	8=Non précisé	b730.8
	9= Sans objet	b730.9	9=Sans objet	b730.9	9=Sans objet	b730.9	9=Sans objet	b730.9	9=Sans objet	b730.9

1-2 Existence de la contracture. Cochez tous les numéros concernés. (plusieurs réponses possibles)								
1. N' existe pas	2. Articulation de l' épaule	s7201	3. Articulation de la hanche	s75001	4. Articulation du genou	s75011	5. Autres (Perte fonctionnelle des quatre membres)	s798
2. Existe	0- Pas de déficience	b710.0	0- Pas de déficience	b710.0	0- Pas de déficience	b710.0	0- Pas de déficience	b710.0
	1= Déficience légère	b710.1	1= Déficience légère	b710.1	1= Déficience légère	b710.1	1= Déficience légère	b710.1
	2= Déficience modérée	b710.2	2= Déficience modérée	b710.2	2= Déficience modérée	b710.2	2= Déficience modérée	b710.2
	3= Déficience grave	b710.3	3= Déficience grave	b710.3	3= Déficience grave	b710.3	3= Déficience grave	b710.3
	4= Déficience absolue	b710.4	4= Déficience absolue	b710.4	4= Déficience absolue	b710.4	4= Déficience absolue	b710.4
	8- Non précisé	b710.8	8- Non précisé	b710.8	8- Non précisé	b710.8	8- Non précisé	b710.8
	9= Sans objet	b710.9	9= Sans objet	b710.9	9= Sans objet	b710.9	9= Sans objet	b710.9

ICF対応認定調査票（ドイツ語）

1-1 Kreisen Sie bitte die zutreffende Nummer im Hinblick auf das Vorhandensein einer Lähmung usw. ein (Mehrfachnennungen möglich).										
1. Nicht vorhanden	2. Linker Oberarm	s730.002	3. Rechter Oberarm	s730.001	4. Linker Unterarm	s750.002	6. Rechter Unterarm	s750.001	7. Sonstiges (Fehlen der Extremitäten)	s798
	0 = Schädigung nicht vorhanden	b730.0	0 = Schädigung nicht vorhanden	b730.0	0 = Schädigung nicht vorhanden	b730.0	0 = Schädigung nicht vorhanden	b730.0	0 = Schädigung nicht vorhanden	b730.0
2. Vorhanden	1 = Schädigung leicht ausgeprägt	b730.1	1 = Schädigung leicht ausgeprägt	b730.1	1 = Schädigung leicht ausgeprägt	b730.1	1 = Schädigung leicht ausgeprägt	b730.1	1 = Schädigung leicht ausgeprägt	b730.1
	2 = Schädigung mäßig ausgeprägt	b730.2	2 = Schädigung mäßig ausgeprägt	b730.2	2 = Schädigung mäßig ausgeprägt	b730.2	2 = Schädigung mäßig ausgeprägt	b730.2	2 = Schädigung mäßig ausgeprägt	b730.2
	3 = Schädigung erheblich ausgeprägt	b730.3	3 = Schädigung erheblich ausgeprägt	b730.3	3 = Schädigung erheblich ausgeprägt	b730.3	3 = Schädigung erheblich ausgeprägt	b730.3	3 = Schädigung erheblich ausgeprägt	b730.3
	4 = Schädigung voll ausgeprägt	b730.4	4 = Schädigung voll ausgeprägt	b730.4	4 = Schädigung voll ausgeprägt	b730.4	4 = Schädigung voll ausgeprägt	b730.4	4 = Schädigung voll ausgeprägt	b730.4
	8 = nicht spezifiziert	b730.8	8 = nicht spezifiziert	b730.8	8 = nicht spezifiziert	b730.8	8 = nicht spezifiziert	b730.8	8 = nicht spezifiziert	b730.8
	9 = nicht anwendbar	b730.9	9 = nicht anwendbar	b730.9	9 = nicht anwendbar	b730.9	9 = nicht anwendbar	b730.9	9 = nicht anwendbar	b730.9

1-2 Kreisen Sie bitte die zutreffende Nummer im Hinblick auf das Vorhandensein einer Kontraktur usw. ein (Mehrfachnennungen möglich).								
1. Nicht vorhanden	2. Gelenke der Schulterregion	s7201	3. Hüftgelerk	s75001	4. Kniegelenk	s75011	5. Sonstiges (Fehlen der Extremitäten)	s798
2. Vorhanden	0 = Schädigung nicht vorhanden	b710.0	0 = Schädigung nicht vorhanden	b710.0	0 = Schädigung nicht vorhanden	b710.0	0 = Schädigung nicht vorhanden	b710.0
	1 = Schädigung leicht ausgeprägt	b710.1	1 = Schädigung leicht ausgeprägt	b710.1	1 = Schädigung leicht ausgeprägt	b710.1	1 = Schädigung leicht ausgeprägt	b710.1
	2 = Schädigung mäßig ausgeprägt	b710.2	2 = Schädigung mäßig ausgeprägt	b710.2	2 = Schädigung mäßig ausgeprägt	b710.2	2 = Schädigung mäßig ausgeprägt	b710.2
	3 = Schädigung erheblich ausgeprägt	b710.3	3 = Schädigung erheblich ausgeprägt	b710.3	3 = Schädigung erheblich ausgeprägt	b710.3	3 = Schädigung erheblich ausgeprägt	b710.3
	4 = Schädigung voll ausgeprägt	b710.4	4 = Schädigung voll ausgeprägt	b710.4	4 = Schädigung voll ausgeprägt	b710.4	4 = Schädigung voll ausgeprägt	b710.4
	8 = nicht spezifiziert	b710.8	8 = nicht spezifiziert	b710.8	8 = nicht spezifiziert	b710.8	8 = nicht spezifiziert	b710.8
	9 = nicht anwendbar	b710.9	9 = nicht anwendbar	b710.9	9 = nicht anwendbar	b710.9	9 = nicht anwendbar	b710.9

ICF・ICHI対応主治医意見書

4．生活機能とサービスに対する意見

（1）移動

屋外歩行		機能障害の程度						
		無し	軽度	中等度	重度	完全障害	詳細不明	非該当
困難の程度	実行状況	□d4500.0	□d4500.1	□d4500.2	□d4500.3	□d4500.4	□d4500.8	□d4500.9
	能　力	□d4500.x0	□d4500.x1	□d4500.x2	□d4500.x3	□d4500.x4	□d4500.x8	□d4500.x9
	支援有りで	□d4500.xx0	□d4500.xx1	□d4500.xx2	□d4500.xx3	□d4500.xx4	□d4500.xx8	□d4500.xx9

車いすの使用　□用いていない　□主に自分で操作している　□主に他人が操作している

歩行補助具・装具の使用（複数選択可）　□用いていない　□屋外で使用　□屋内で使用

（2）栄養・食生活

食事行為

食べること		機能障害の程度						
		無し	軽度	中等度	重度	完全障害	詳細不明	非該当
困難の程度	実行状況	□d5x0.0	□d5x0.1	□d5x0.2	□d5x0.3	□d5x0.4	□d5x0.8	□d5x0.9
	能力	□d5x0.0	□d5x0.1	□d5x0.2	□d5x0.3	□d5x0.4	□d5x0.8	□d5x0.9
	支援有りで	□d5x0.0	□d5x0.1	□d5x0.2	□d5x0.3	□d5x0.4	□d5x0.8	□d5x0.9

飲むこと								
困難の程度	実行状況	□d5x0.0	□d5x0.1	□d5x0.2	□d5x0.3	□d5x0.4	□d5x0.8	□d5x0.9
	能力	□d5x0.0	□d5x0.1	□d5x0.2	□d5x0.3	□d5x0.4	□d5x0.8	□d5x0.9
	支援有りで	□d5x0.0	□d5x0.1	□d5x0.2	□d5x0.3	□d5x0.4	□d5x0.8	□d5x0.9

現在の栄養状態　□良好　□不良

→ 栄養・食生活上の留意点（　　）

ICF・ICHI対応主治医意見書（インドネシア語）

4. Penilaian mengenai fungsi kehidupan dan pelayanan

（1）Berpindah

Berjalan di luar		Tingkat disfungsi						
		Tidak ada	Tingkat Ringan	Tingkat Sedang	Tingkat Berat	Cacat total	Detail tidak diketahui	Tidak berlaku
Tingkat kesulitan	Kondisi pelaksanaan	□d4500.0	□d4500.1	□d4500.2	□d4500.3	□d4500.4	□d4500.8	□d4500.9
	Kemampuan	□d4500.x0	□d4500.x1	□d4500.x2	□d4500.x3	□d4500.x4	□d4500.x8	□d4500.x9
	Dengan bantuan	□d4500.xx0	□d4500.xx1	□d4500.xx2	□d4500.xx3	□d4500.xx4	□d4500.xx8	□d4500.xx9

Penggunaan kursi roda □Tidak menggunakan □Dioperasikan sendiri □Dioperasikan orang lain

Penggunaan alat bantu atau peralatan berjalan (Beberapa pilihan diperbolehkan) □ Digunakan di dalam ruangan

□Tidak menggunakan □Digunakan di luar ruangan

（2）Nutrisi dan kebiasaan makan

Konsumsi makanan

Makan		Tingkat disfungsi						
		Tidak ada	Tingkat Ringan	Tingkat Sedang	Tingkat Berat	Cacat total	Detail tidak diketahui	Tidak berlaku
Tingkat	Kondisi pelaksanaan	□d5x0.0	□d5x0.1	□d5x0.2	□d5x0.3	□d5x0.4	□d5x0.8	□d5x0.9
	Kemampuan	□d5x0.0	□d5x0.1	□d5x0.2	□d5x0.3	□d5x0.4	□d5x0.8	□d5x0.9
	Dengan bantuan	□d5x0.0	□d5x0.1	□d5x0.2	□d5x0.3	□d5x0.4	□d5x0.8	□d5x0.9
Minum								
Tingkat	Kondisi pelaksanaan	□d5x0.0	□d5x0.1	□d5x0.2	□d5x0.3	□d5x0.4	□d5x0.8	□d5x0.9
	Kemampuan	□d5x0.0	□d5x0.1	□d5x0.2	□d5x0.3	□d5x0.4	□d5x0.8	□d5x0.9
	Dengan bantuan	□d5x0.0	□d5x0.1	□d5x0.2	□d5x0.3	□d5x0.4	□d5x0.8	□d5x0.9

Kondisi gizi saat ini □Bagus □Buruk

→ Pertimbangan nutrisi dan kebiasaan makan (　　)

ICF・ICHI対応主治医意見書（中国語）

4．对生活功能与服务的主治医师意见

(1) 移动								
室外步行		功能损失程度						
		没 有	轻 度	中 度	严 重	全部残疾	具体不明	其他
困难程度	实行情况	□d4500.0	□d4500.1	□d4500.2	□d4500.3	□d4500.4	□d4500.8	□d4500.9
	能 力	□d4500.x0	□d4500.x1	□d4500.x2	□d4500.x3	□d4500.x4	□d4500.x8	□d4500.x9
	有协助下	□d4500.xx0	□d4500.xx1	□d4500.xx2	□d4500.xx3	□d4500.xx4	□d4500.xx8	□d4500.xx9
使用轮椅		□没有使用		□主要由自己操控			□主要由别人操控	
使用步行辅助器具(可多选)		□没有使用		□室外使用			□室内使用	

(2)营养、饮食 饮食行为								
吃		功能损失程度						
		没 有	轻度	中度	严重	全部残疾	具体不明	其他
困难程度	实行情况	□d5x0.0	□d5x0.1	□d5x0.2	□d5x0.3	□d5x0.4	□d5x0.8	□d5x0.9
	能 力	□d5x0.0	□d5x0.1	□d5x0.2	□d5x0.3	□d5x0.4	□d5x0.8	□d5x0.9
	有协助下	□d5x0.0	□d5x0.1	□d5x0.2	□d5x0.3	□d5x0.4	□d5x0.8	□d5x0.9
喝								
	实行情况	□d5x0.0	□d5x0.1	□d5x0.2	□d5x0.3	□d5x0.4	□d5x0.8	□d5x0.9

ICF・ICHI対応主治医意見書（ベトナム語）

4. Nhận xét đối với chức năng sinh hoạt và dịch vụ

(1) Di chuyển vị trí

Đi bộ ngoài trời		Mức độ rối loạn chức năng						
		Không	Mức độ nhẹ	Mức độ vừa	Mức độ nặng	Rối loạn toàn diện	Không rõ dàng chi tiết	Không tương ứng
Mức độ khó khăn	Tình trạng thực hành	☐d4500.0	☐d4500.1	☐d4500.2	☐d4500.3	☐d4500.4	☐d4500.8	☐d4500.9
	Năng lực	☐d4500.x0	☐d4500.x1	☐d4500.x2	☐d4500.x3	☐d4500.x4	☐d4500.x8	☐d4500.x9
	Có hỗ trợ	☐d4500.xx0	☐d4500.xx1	☐d4500.xx2	☐d4500.xx3	☐d4500.xx4	☐d4500.xx8	☐d4500.xx9

Sử dụng xe lăn

☐Không dùng ☐Chủ yếu tự bản thân thao tác

☐Chủ yếu là người khác thao tác cho

☐Sử dụng trong nhà

(2) Dinh dưỡng - Sinh hoạt ăn uống

Hành vi dùng bữa

Ăn		Mức độ rối loạn chức năng						
		Không	Mức độ nhẹ	Mức độ vừa	Mức độ nặng	Rối loạn toàn diện	Không rõ dàng chi tiết	Không tương ứng
Mức độ khó khăn	Tình trạng thực hành	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9
	Năng lực	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9
	Có hỗ trợ	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9
Uống								
Mức độ khó khăn	Tình trạng thực hành	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9
	Năng lực	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9
	Có hỗ trợ	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9

Trạng thái dinh dưỡng hiện tại ☐Tốt ☐Không tốt

→ Điểm lưu ý trong sinh hoạt ăn uống - Dinh dưỡng (　　)

ICF・ICHI対応主治医意見書（モンゴル語）

4 мөчний гэмтэл □ Байхгүй

□ Баруун дээд мөчний бүрэн гэмтэл (s730x11) □ Баруун дээд мөчний хэсэгчилсэн гэмтэл (s730x21)

□ Зүүн дээд мөчний бүрэн гэмтэл (s730x12) □ Зүүн дээд мөчний хэсэгчилсэн гэмтэл (s730x22)

□ Баруун доод мөчний бүрэн гэмтэл (s750 x 11) □ Баруун доод мөчний хэсэгчилсэн гэмтэл (s750x21)

□ Зүүн доод мөчний бүрэн гэмтэл (s750x12) □ Зүүн доод мөчний хэсэгчилсэн гэмтэл (s750x22)

Саажилт □ Байхгүй	Булчингийн хүч чадал буурах					
	Хөнгөн	Дунд	Хүнд	Бүрэн	Тодорхойгүй	Үл хамаарах
□ Баруун дээд мөч (s730.002)	□b730.1	□b730.2	□b730.3	□b730.4	□b730.8	□b730.9
□ З үүн дээд мөч (s730.001)	□b730.1	□b730.2	□b730.3	□b730.4	□b730.8	□b730.9
□ Баруун доод мөч (s750.002)	□b730.1	□b730.2	□b730.3	□b730.4	□b730.8	□b730.9
□ Зүүн доод мөч (s750.001)	□b730.1	□b730.2	□b730.3	□b730.4	□b730.8	□b730.9
Булчингийн үйл ажиллагаа буурах □ Байхгүй	Булчингийн таталт буурах					
	Хөнгөн	Дунд	Хүнд	Бүрэн	Тодорхойгүй	Үл хамаарах
□ Баруун дээд мөч(s730.002)	□b735.1	□b735.2	□b735.3	□b735.4	□b735.8	□b735.9
□ Зүүн дээд мөч (s730.001)	□b735.1	□b735.2	□b735.3	□b735.4	□b735.8	□b735.9
□ Баруун доод мөч (s750.002)	□b735.1	□b735.2	□b735.3	□b735.4	□b735.8	□b735.9
□ Зүүн доод мөч (s750.001)	□b735.1	□b735.2	□b735.3	□b735.4	□b735.8	□b735.9

ICF・ICHI対応主治医意見書（英語）

4. Report of Functioning and Services

(1) Mobility

Walking Outdoors		Extent of impairment						
		None	Mild	Moderate	Severe	Complete Impairment	Not Specified	Not Applicable
Extent of Difficulty	Performance	☐d4500.0	☐d4500.1	☐d4500.2	☐d4500.3	☐d4500.4	☐d4500.8	☐d4500.9
	Capacity	☐d4500.x0	☐d4500.x1	☐d4500.x2	☐d4500.x3	☐d4500.x4	☐d4500.x8	☐d4500.x9
	With Assistance	☐d4500.xx0	☐d4500.xx1	☐d4500.xx2	☐d4500.xx3	☐d4500.xx4	☐d4500.xx8	☐d4500.xx9

Use of Wheelchair ☐ Not in Use ☐ Primarily Self Operated ☐ Operated by Others

Use of Walking Aids (Multiple Answers Allowed) ☐ Not in Use ☐ Used Outside ☐ Used Indoors

(2) Nutrition/Diet

Behaviors Relating to Diet

Eating		Extent of impairment						
		None	Mild	Moderate	Severe	Complete Impairment	Not Specified	Not Applicable
Extent of Difficulty	Performance	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9
	Capacity	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9
	With Support	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9

Drinking								
Extent of Difficulty	Performance	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9
	Capacity	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9
	With Support	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9

Current Nutritional Status ☐ Satisfactory ☐ Poor

→ Notes Relating to Nutrition/Diet (　　)

ICF・ICHI対応主治医意見書（フランス語）

4. Avis sur le fonctionnement et les services de soins

(1) Mobilité

Marcher dehors		Ampleur de la déficience						
		Pas de difficulté	Légère	Modérée	Grave	Absolue	Non précisé	Sans objet
Ampleur de la difficulté	Dans le schéma de performance	☐d4500.0	☐d4500.1	☐d4500.2	☐d4500.3	☐d4500.4	☐d4500.8	☐d4500.9
	Dans le schéma de capacité	☐d4500.x0	☐d4500.x1	☐d4500.x2	☐d4500.x3	☐d4500.x4	☐d4500.x8	☐d4500.x9
	Avec assistance	☐d4500.xx0	☐d4500.xx1	☐d4500.xx2	☐d4500.xx3	☐d4500.xx4	☐d4500.xx8	☐d4500.xx9

Recours au fauteuil roulant

☐N' utilise pas de fauteuil roulant ☐Utilisation en quasi-autonomie ☐Utilisation avec aide quasi totale

Aide à la marche et orthèse (plusieurs réponses possibles)

☐N 'utilise pas d' accessoires de marche ☐Utilisation à l' extérieur ☐Utilisation à l' intérieur

(2) Nutrition

Comportement alimentaire

Manger		Ampleur de la déficience						
		Pas de difficulté	Légère	Modérée	Grave	Absolue	Non précisé	Sans objet
Ampleur de la difficulté	Dans le schéma de performance	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9
	Dans le schéma de capacité	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9
	Avec assistance	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9
Boire								
Ampleur de la difficulté	Dans le schéma de performance	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9
	Dans le schéma de capacité	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9
	Avec assistance	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9

Situation alimentaire actuelle ☐Bonne ☐Mauvaise

→ Remarques concernant la nutrition et l' alimentation ( )

ICF・ICHI対応主治医意見書（ドイツ語）

4. Meinung im Hinblick auf Funktionsfähigkeit und Pflegedienste

(1) Fortbewegen

Fortbewegen im Freien		Ausgeprägtheit der Schädigung						
		Nicht vorhanden	Leicht ausgeprägt	Mäßig ausgeprägt	Erheblich ausgeprägt	Voll ausgeprägt	Nicht spezifiziert	Nicht anwendbar
Ausgeprägt-heit des Problems	Leistung	☐d4500.0	☐d4500.1	☐d4500.2	☐d4500.3	☐d4500.4	☐d4500.8	☐d4500.9
	Leistungs-fähigkeit	☐d4500.x0	☐d4500.x1	☐d4500.x2	☐d4500.x3	☐d4500.x4	☐d4500.x8	☐d4500.x9
	Mit Assistenz	☐d4500.xx0	☐d4500.xx1	☐d4500.xx2	☐d4500.xx3	☐d4500.xx4	☐d4500.xx8	☐d4500.xx9

Verwendung eines Rollstuhls: ☐ nein ☐ Bedienung überwiegend selbst
☐ Bedienung überwiegend von einer anderen Person

Verwendung einer Gehhilfe oder -Geräten:
- Verwendung einer Ausstattung (Mehrfachnennungen möglich)
☐ nein ☐ Verwendung im Freien ☐ Verwendung im Haus

(2) Ernährung, Essgewohnheiten

Essverhalten

Essen		Ausgeprägtheit der Schädigung						
		Nicht vorhanden	Leicht ausgeprägt	Mäßig ausgeprägt	Erheblich ausgeprägt	Voll ausgeprägt	Nicht spezifiziert	Nicht anwendbar
Ausgeprägt-heit des Problems	Leistung	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9
	Leistungsfähigkeit	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9
	Mit Assistenz	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9
Trinken								
Ausgeprägt-heit des Problems	Leistung	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9
	Leistungsfähigkeit	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9
	Mit Assistenz	☐d5x0.0	☐d5x0.1	☐d5x0.2	☐d5x0.3	☐d5x0.4	☐d5x0.8	☐d5x0.9

Derzeitiger Ernährungszustand: ☐ gut ☐ schlecht

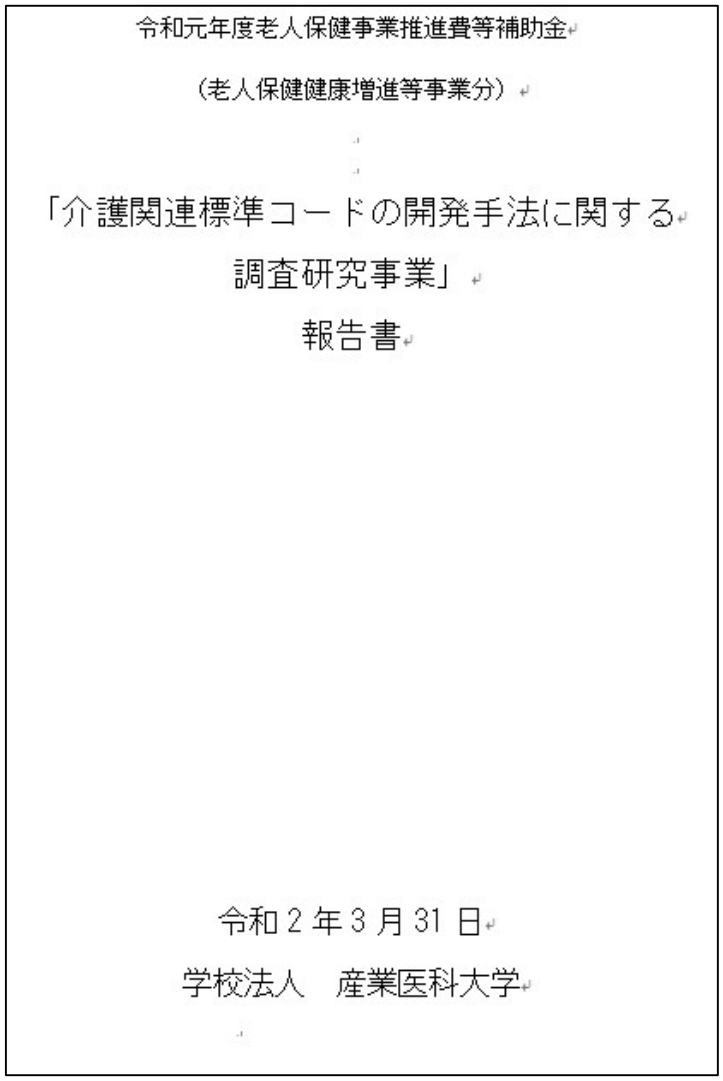
→ zu beachtende Punkte im Hinblick auf die Ernährung / Essgewohnheiten:

(　　)

日本の介護をアジアのモデルにする戦略が必要ではないか？

- そのためには情報の標準化、教育・研修体系の国際的視野での標準化が不可欠
  - ルール作りに国として積極的にかかわる。
- また、不適切なバリアの除去、介護労働者全般の処遇の改善などが不可欠。
  - 今回の、コロナ禍で、我が国の政府は、外国人労働者（技能実習生なども含む）に適切に対処しているだろうか？
  - 今のままで、アジアの若者にとって、魅力ある国になれるのだろうか？

当教室で作成した報告書



令和元年度老人保健事業推進費等補助金

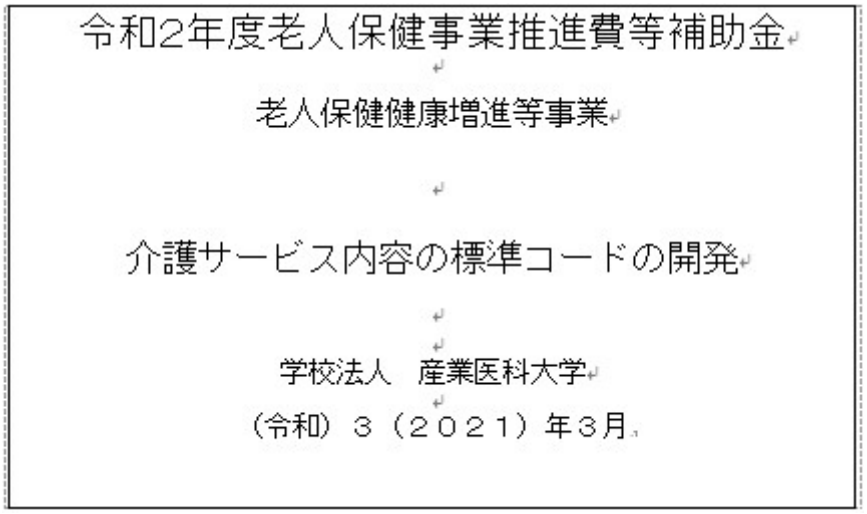
（老人保健健康増進等事業分）

「介護関連標準コードの開発手法に関する調査研究事業」

報告書

令和２年３月31日

学校法人　産業医科大学



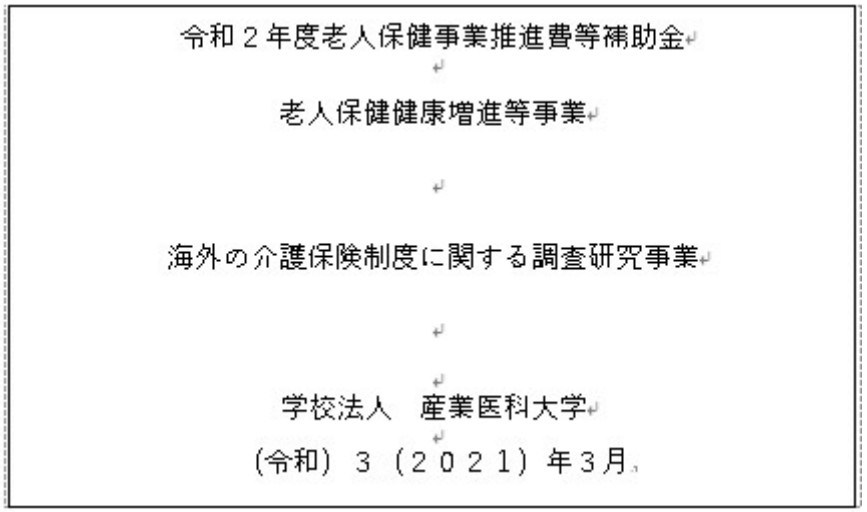
令和2年度老人保健事業推進費等補助金

老人保健健康増進等事業

介護サービス内容の標準コードの開発

学校法人　産業医科大学

（令和）３（２０２１）年３月



令和２年度老人保健事業推進費等補助金

老人保健健康増進等事業

海外の介護保険制度に関する調査研究事業

学校法人　産業医科大学

（令和）３（２０２１）年３月

ご興味のある方には差し上げますので、送り先をFAX（093-603-4307）でお知らせください。
大部となりますので、誠に申し訳ありありませんが、郵送料は着払いとさせていただきます。